

仕様書

1 件名

建設業安全衛生教育センター 第2号館 脱衣室・浴室内装改装工事

2 施工場所等

名称： 建設業安全衛生教育センター（以下、「センター」という。）

住所等： 〒285-0003 千葉県佐倉市飯野 852

連絡先： 043-486-1321

担当者： 管理課長 竹沢（たけざわ）

監督職員： 千葉労働局 総務部総務課 会計第三係長 野口（のぐち）

住所等： 〒260-8612 千葉市中央区中央 4-11-1 千葉第2地方合同庁舎 2階

連絡先： 043-221-4311

3 施工時期

令和8年3月27日（金曜日）まで

ただし、可能な限り早急に施工すること。

4 工事概要

センター 第2号館1階の浴室3を洗濯室に改装するため、以下の内装改装工事を実施すること。なお、施工方法等の詳細については、別添「内装改装等工事仕様書」を参照すること。（電子データ提供可）

別添「石綿障害予防規則 第3条第2項に基づく事前調査における石綿分析結果報告書（証明書）」に記載の石綿含有建材に対する除去作業等を関連法令を遵守し実施すること。

5 納入範囲

材料手間運搬等一式請負とする。また、工事により排出した廃棄物の処分についても工事範囲に含む。

6 施工条件

- (1) 公共建築改修工事標準仕様書に準じて施工を行うこと。
- (2) 本件作業に必要な資格を有する者が監督し施工すること。
- (3) 工事可能日は、センターでの講義等が行われない平日とする。時間は原則として、9時00分から17時00分までの間とする。いずれも、施工場所担当者的了承を得たときはこの限りではない。
- (4) 工事用車両の駐車場及び資機材等の置き場所は、原則として敷地内とする。
- (5) 施工に当たり、必要な養生を施し安全確保に努めること。
- (6) 施工完了後は発生した廃材、ごみ等を回収し適正に処分すること。

7 仕様等

本件工事の設計業者が作成した別添「内装改装等工事仕様書」及び別添「設計図書」等を参考にし、改修工事を実施すること。

1. 仮設工事

外部足場	枠組本足場（手すり先行方式）w900
既存部分養生	ビニールシート等
内部足場	脚立足場等（階高 4m未満）
工事用水,電力	利用可（有償）
工事看板	設置する（場所は現場協議による）
工事用駐車場	道路反対側の施設駐車場の一部を利用可（場所は現場協議による）

2. 建具改修

浴室戸AD	撤去処分（枠、ガラス共）
浴室窓AW	残置（枠、ガラス、アルミ額縁共）
鋼製建具SD	シリンダー錠付ハンドルに改修（浴室2とあわせて2か所、カギは共通とする）
施工要領	改修標準仕様書、メーカー施工要領書の規定に従って施工すること。

3. 内装改修

工事対象部位	床、内壁、天井
--------	---------

解体工事	内部造作解体、天井下地共解体、内部及び土間コンクリート解体
コンクリート工事	土間コンクリート新設 配筋 SD295 D10@200 シングル 普通コンクリート Fc24 スランプ 150
左官工事	床不陸調整 セメント系セルフレベラー、旧浴室内壁 既調合モルタル、塗厚 旧脱衣室合わせ
天井工事	L G S19 型下地不燃化粧石膏ボード t 9.5 910 角、天井点検口 450 角 開口補強共
施工要領	改修標準仕様書、メーカー施工要領書の規定に従って施工すること。

4. 塗装改修

工事対象部位	内壁モルタル 新設部分（旧浴室）素地ごしらえ B 種、E P-G 塗り B 種 既設部分（脱衣室）下地調整 R B 種、E P-G 塗り B 種
施工要領	改修標準仕様書、メーカー施工要領書の規定に従って施工すること。

5. 環境配慮改修

石綿事前調査	石綿事前調査を実施し、調査結果を登録及び掲示の上、必要な安全措置を講じて工事を実施すること。
既存資料	改修設計時の石綿調査報告書(下記)を施工者の行う石綿事前調査のための参考資料として貸与する。脱衣室内壁モルタル（AS 含有）床長尺シート（AS 含有）浴室床タイル下モルタル（AS 非含有）
撤去工法	床壁天井等石綿養生のうえ、集塵装置付グラインダー等飛散しない工法により撤去工事を行うこと。
発生材処理	石綿含有産業廃棄物として適正に二重梱包、運搬、処分し、manifest 等記録を提出のこと。

6. 電気設備改修

施工基準	改修標準仕様書、電気設備技術基準、内線規程、製品施工要領書に基づいて適正に工事を行うこと。
------	---

解体工事	照明器具、火報感知器、スイッチ、不使用配線等 撤去処分、不明配線がある場合は調査すること。
洗濯乾燥電源工事	分電盤 2L-1 予備回路 313～5 MCB20A を ELB20A 交換、コンセント 1ET×6、露出部 MMA 露出 BOX 共
電灯設備	LED800lm 高温防湿形 LEET20704WS+LEEM-20084N-H6-LS9 同等品 配線 EM-EEF2.0-3C, EM-CE3.5-3C
火報設備	定温式スポット熱感知器 1 種 70 度(防水型) EM-AE1.2-4C、所轄消防事前協議の上、工事を行うこと。

7. 機械設備改修

施工基準	改修標準仕様書、標準図、製品施工要領書その他の関係規定に基づいて適正に工事を行うこと。
解体工事	浴槽、混合水栓 x2、トラップ、給排水湯管等 撤去処分、不使用配管端部はプラグ止めとする。
換気設備	屋外設置フード一体型排気ファン V-08PPRD2, 屋内グリル P-13GL6 同等品、スイッチ PL 付
給排水衛生設備	排水トラップ&給水栓一体型防水パン 640 角 KSBS-6464 同等品、給排水管 VP
配管試験	改修対象配管の配管系統を調査確認の上、配管施工後、器具取付前に満水試験を行うこと。

8 留意事項

- (1) 契約締結後は、施工に際し知りえた秘密・情報等は、漏らしてはならない（守秘義務）。
- (2) 工事完了後は、千葉労働局検査職員の検査を受け、合格しなければならない。
- (3) 入札書提出前に可能な限り現地確認を実施し、本件工事に必要となる部材等の確認や施工場所担当職員に仕様等の確認を行うこと。現地確認を実施せずに見積書の提出を行い契約締結した場合、契約締結後に仕様等の不明を理由とした契約変更、解除は認められないので十分留意すること。
 なお、確認の際は事前に「2」の施工場所担当職員へ連絡し、承諾を得ること。
- (4) 事前確認時及び施工の際は、来庁者及び職員等の妨げにならないよう細心の注意を払うこと。

- (5) 施工に当たり、予測できない工事箇所が判明し見積金額を上回る費用が発生する場合は、必ず施工前に千葉労働局へ連絡し協議を行うこと。
- (6) 工事完了後に工事前、工事中、工事後の写真を添付した「完了報告書(任意様式)」を作成し提出すること。また、宛名を「支出負担行為担当官 千葉労働局総務部長」とすること。

9 再委託

- (1) 業務実施に当たり、委託業務の全部を第三者（受託者の子会社（会社法第2条第3項に規定する子会社をいう。）を含む。）に委託することはできない。
- (2) 業務の一部について再委託する場合には、受託者はあらかじめ再委託先の相手方の名称及び所在地、再委託する業務の範囲、再委託の必要性及び契約金額について、様式1「再委託承認申請書」を作成し、千葉労働局総務部総務課会計第二係へ申請し、承認を得ること。ただし、当該再委託金額が50万円未満のときはこの限りではない。
- (3) 再委託先から更に第三者に委託が行われる場合は、履行体制を把握するために、当該第三者の名称及び所在地、委託をする業務の範囲等を記載した様式3「履行体制図」を提出すること。
- (4) 再委託又は履行体制について変更をするときは、速やかに様式2「再委託に係る変更承認申請書」又は様式4「履行体制図変更届出書」を提出し承認を得ること。
- (5) 原則として、契約金額の2分の1以上の再委託は承認しないこととする。
- (6) 再委託を行う場合は、その最終的な責任は受託者が負うこと。

10 支払い・その他

- (1) 工事完了後、千葉労働局検査職員の検査に合格し、適正な請求書を受理してから30日以内に、契約業者指定の銀行口座に振込み支払うこととする。
- (2) 請求書には件名、宛名、契約者住所・代表者名、金額を標記すること。
- (3) 請求書の宛名は「**官署支出官 千葉労働局長**」とすること。
- (4) 施工期限内に工事完了が困難な場合には、その事由を記して期限内に延期の申し出をすることができる。この場合、契約担当官等はその申し出が正当であると認めたときは、遅滞料を徴した上で作業日時の延期を許可することができる。遅滞料は期限の翌日より起算し、契約金額に対し年3.0%に相当する金額とし、契約金額から差し引くこととする。ただし、遅滞が天災地変等の不可抗力によるものであると、契約担当官等が認めたときはこの限りではない。

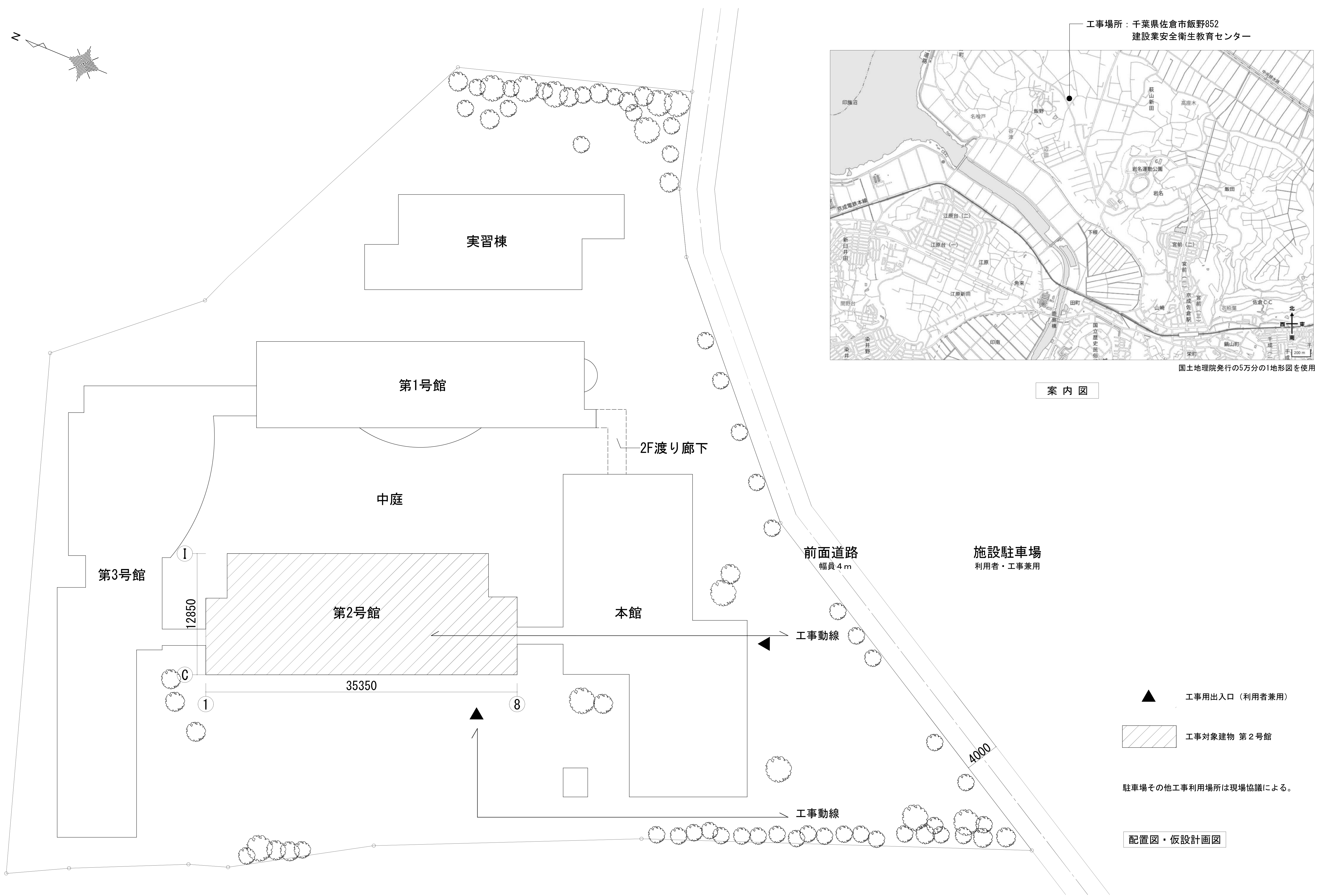
- (5) 仕様書及び配布資料に定めがない事項等の疑義が生じた場合は、1.1 契約担当者まで問合わせること。

1.1 契約担当者

千葉労働局 総務部総務課 会計第二係 神河（かみかわ）

〒260-8612 千葉市中央区中央 4-11-1 千葉第2地方合同庁舎 2階

TEL 043-221-4311 Mail kamikawa-masahiko@mhlw.go.jp



案 内 図

- ▲ 工事用出入口（利用者兼用）
- ▨ 工事対象建物 第2号館

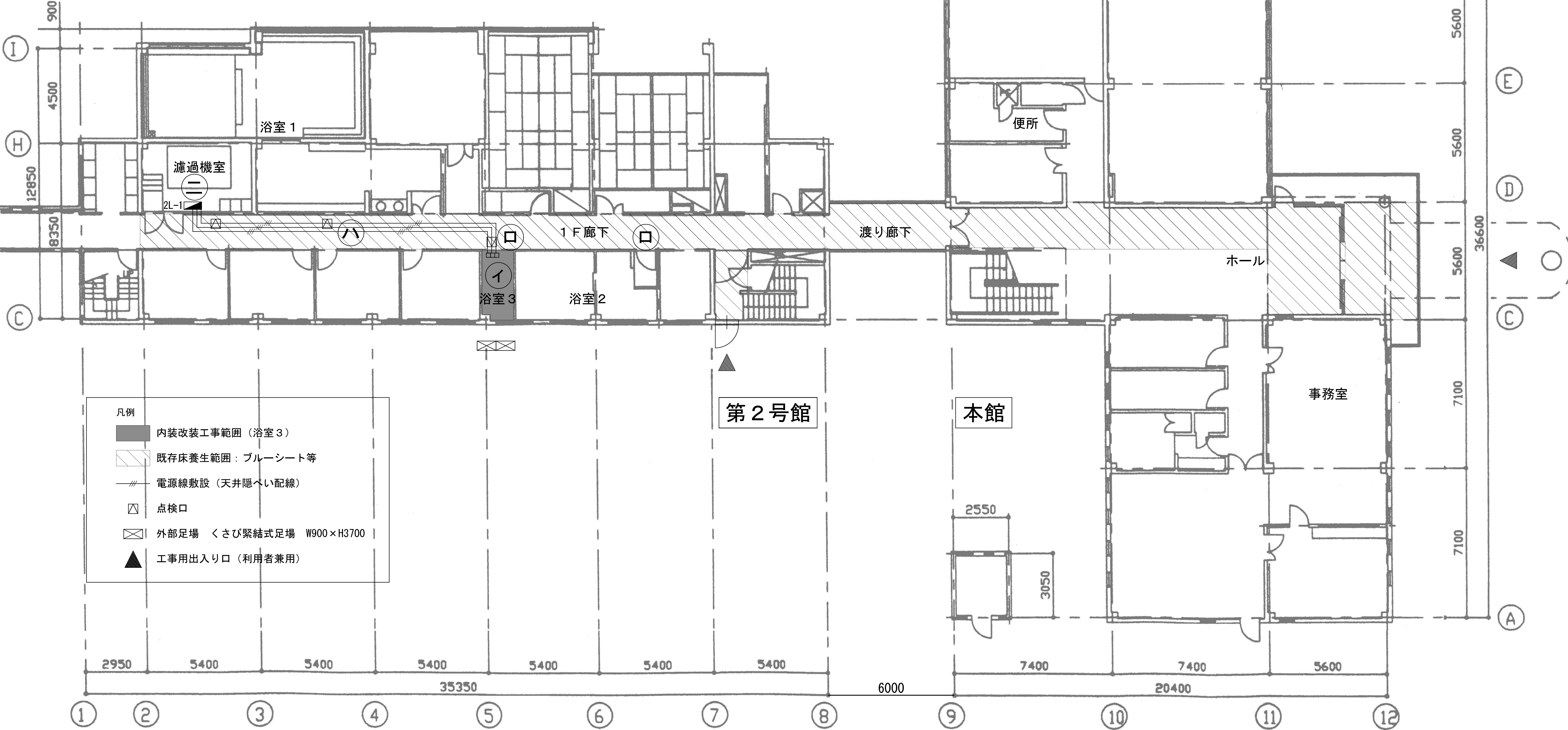
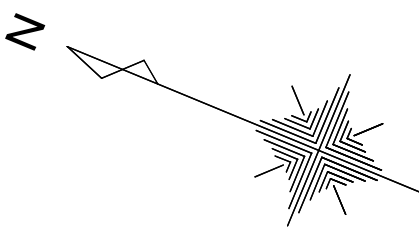
駐車場その他工事利用場所は現場協議による。

配置図・仮設計画図

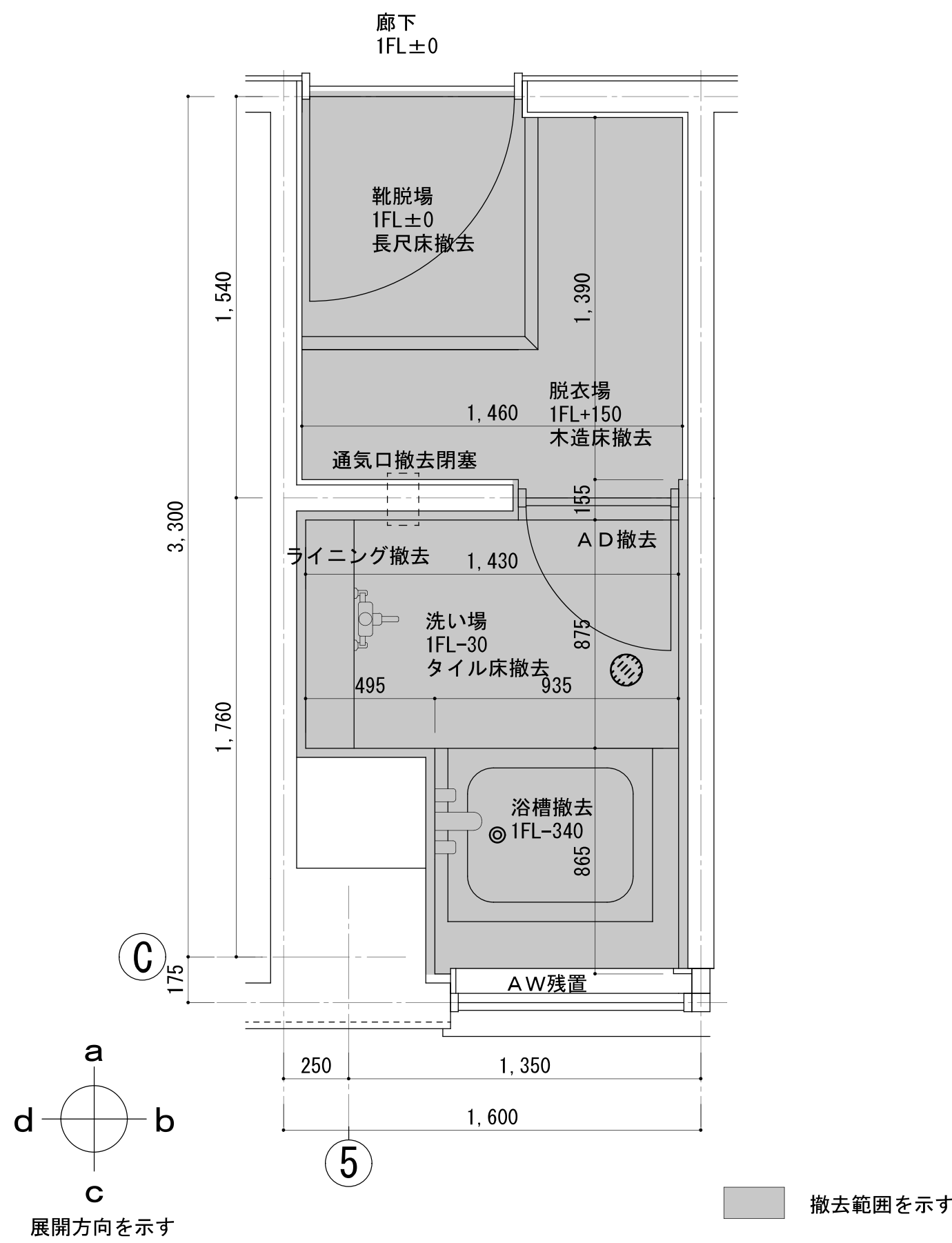
				監督員					設計					工事名	建設業安全衛生教育センター第2号館 脱衣室・浴室内装改装工事	設計年月	2025. 3	図面番号 1
														図面名	配置図・仮設計画図・案内図	縮尺	A1 1/200 A3 1/400	

改修工事一覧

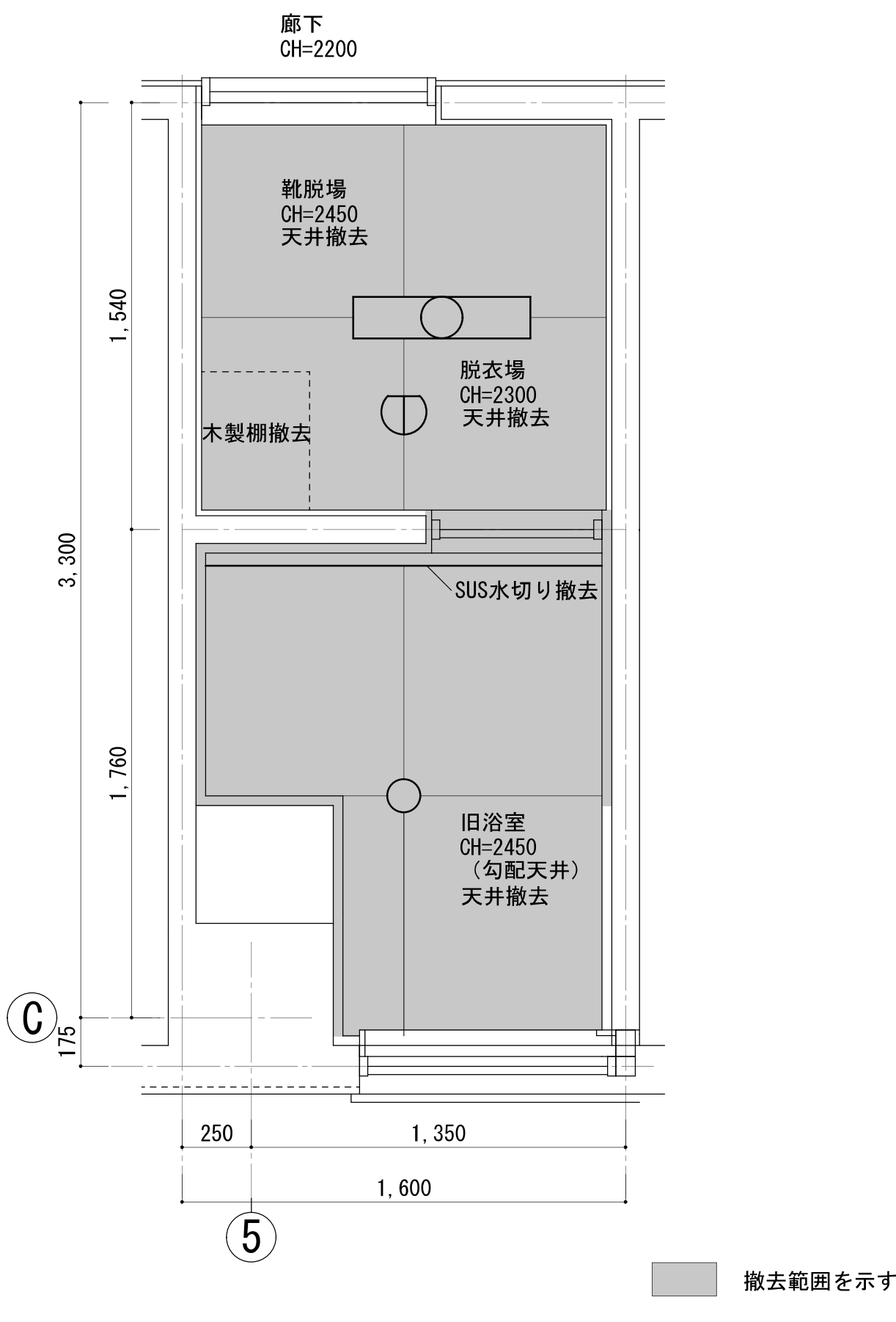
記号	工事種別	改修概要	改修仕様
イ	内装改装工事	浴室3 (脱衣場含む) 洗濯室2 に用途変更	床壁天井, 内部RC共撤去新設, 「洗濯室2」室名札新設 (廊下側) 洗濯乾燥電源新設 (E工事) 露出型コンセント新設 1ET×6 給排水設備撤去改修 (M工事) 給水栓, トラップ付防水パン新設 640角×3
ロ	建具改修工事	浴室3, 浴室2 共通 鋼製建具ドアノブ交換	シリンダー錠付 (内側サムターン) × 2 キーは2室共通×2
ハ	電源線敷設工事	天井内電源線敷設 1F廊下	天井点検口新設450角×2 (A工事) 電源線敷設 (E工事) EM-CE3.5-3C × 3 RC貫通, 防火区画貫通処理×6 (一時間耐火, フィブロック同等品)
ニ	分電盤改修工事	濾過機室 分電盤改修, 電源線敷設	分電盤改修 2L-1 予備回路313, 314, 315 MCB→ELB交換 (20A) 電源線新設 EM-CE3.5-3C × 3 (E25) PB新設200角×1



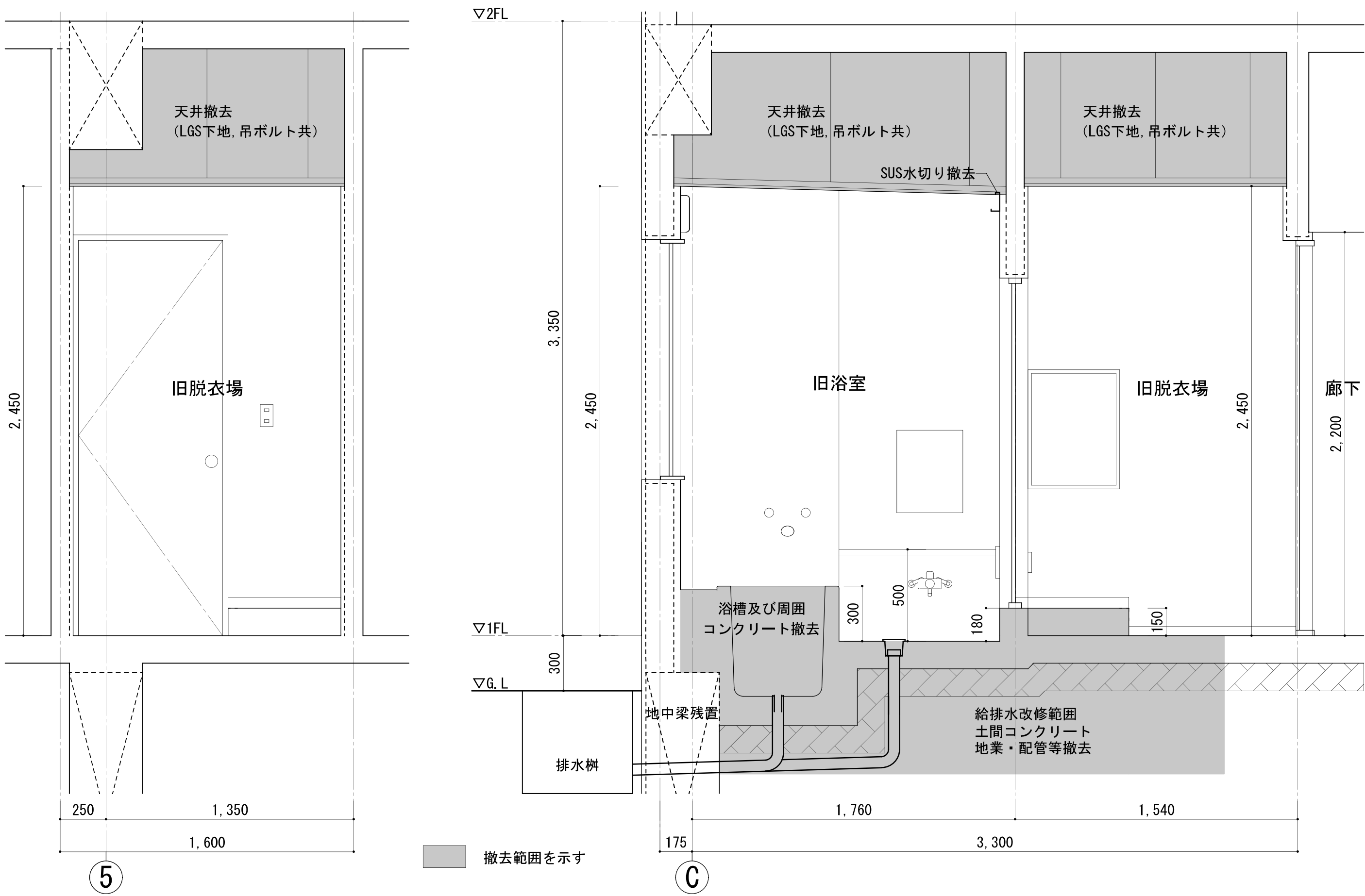
平面詳細図 (現況)



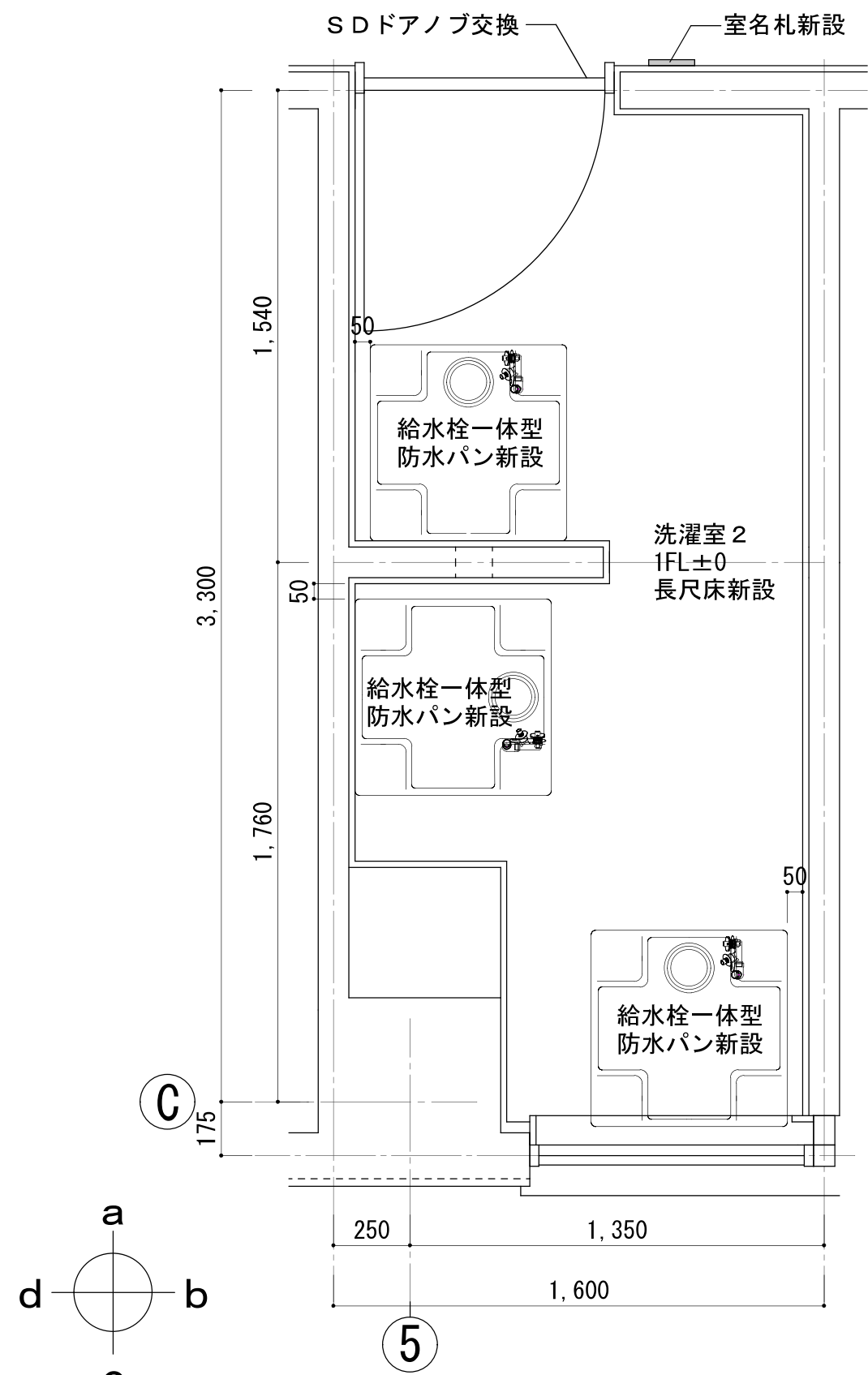
天井伏図 (現況)



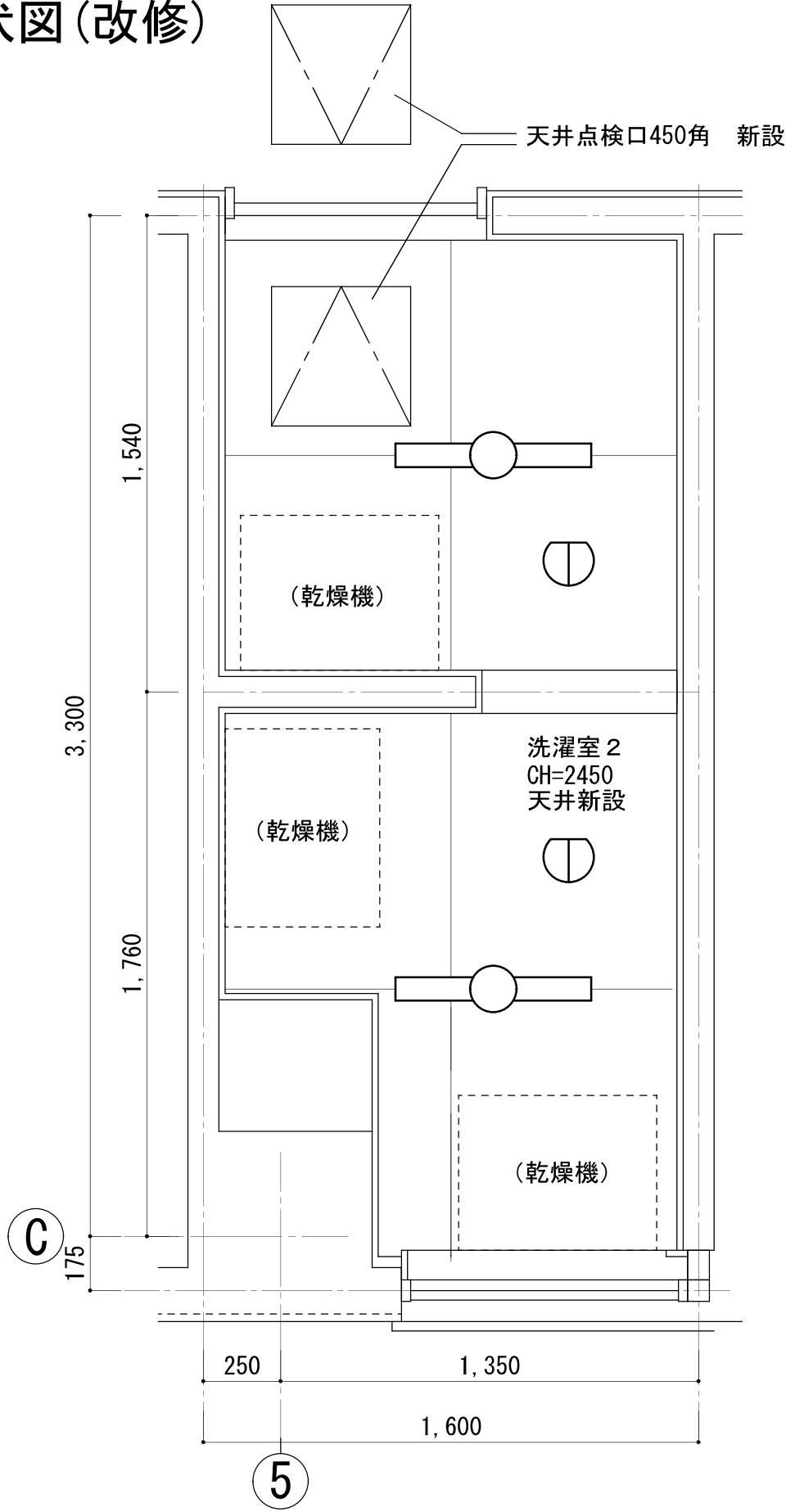
断面詳細図 (現況)



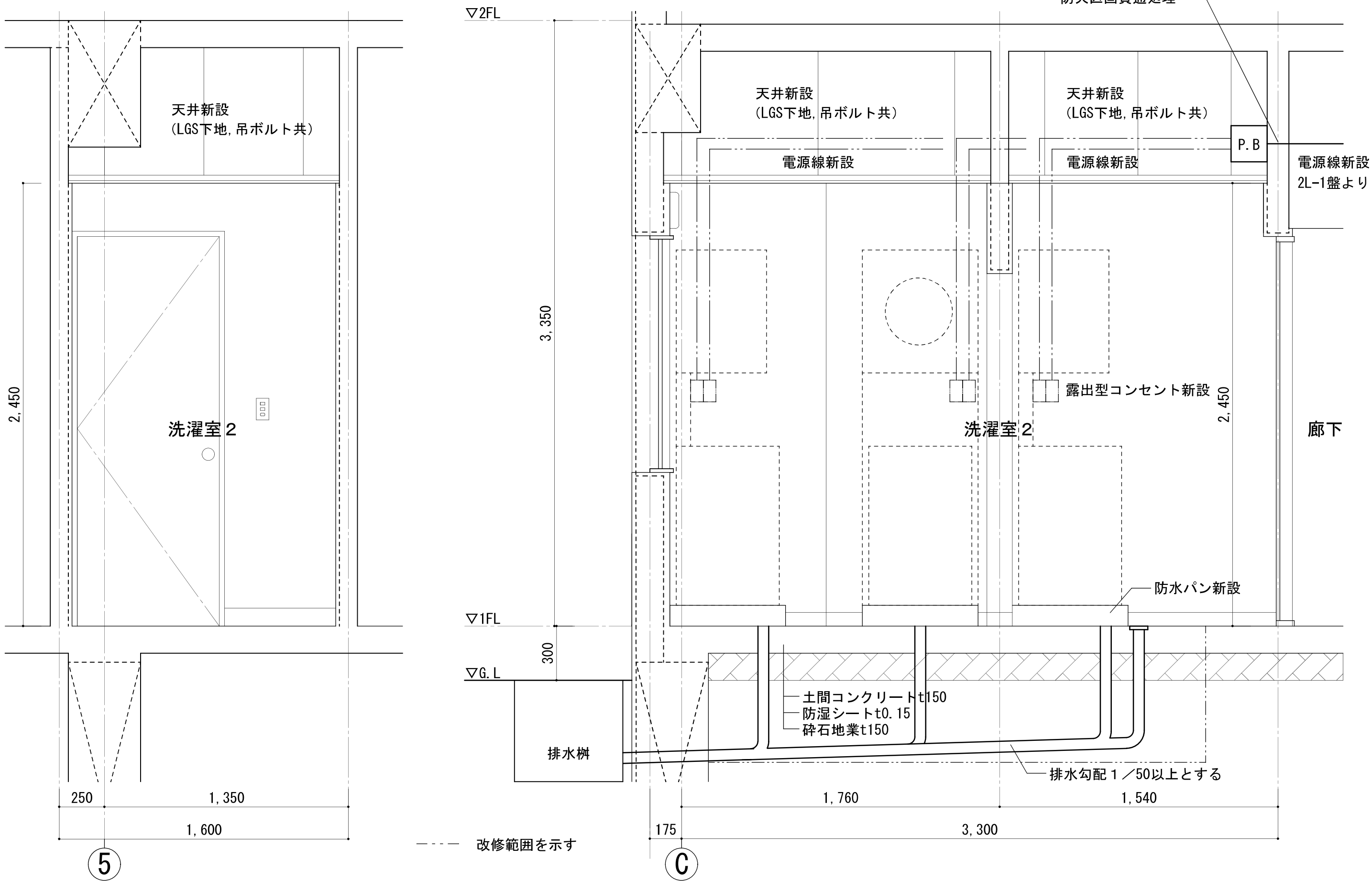
平面詳細図 (改修)



天井伏図 (改修)



断面詳細図 (改修)



特記事項 通気口・木製棚・天井・床組等の撤去跡、及びAD撤去まわりはモルタル補修の上平滑に仕上げること。
新設給排水管は土間コンクリート埋設配管とし、工事に必要な範囲の土間コンクリートを撤去復旧すること。

監督員

設計

工事名 建設業安全衛生教育センター第2号館
脱衣室・浴室内装改装工事

設計年月 2025.3

図面番号

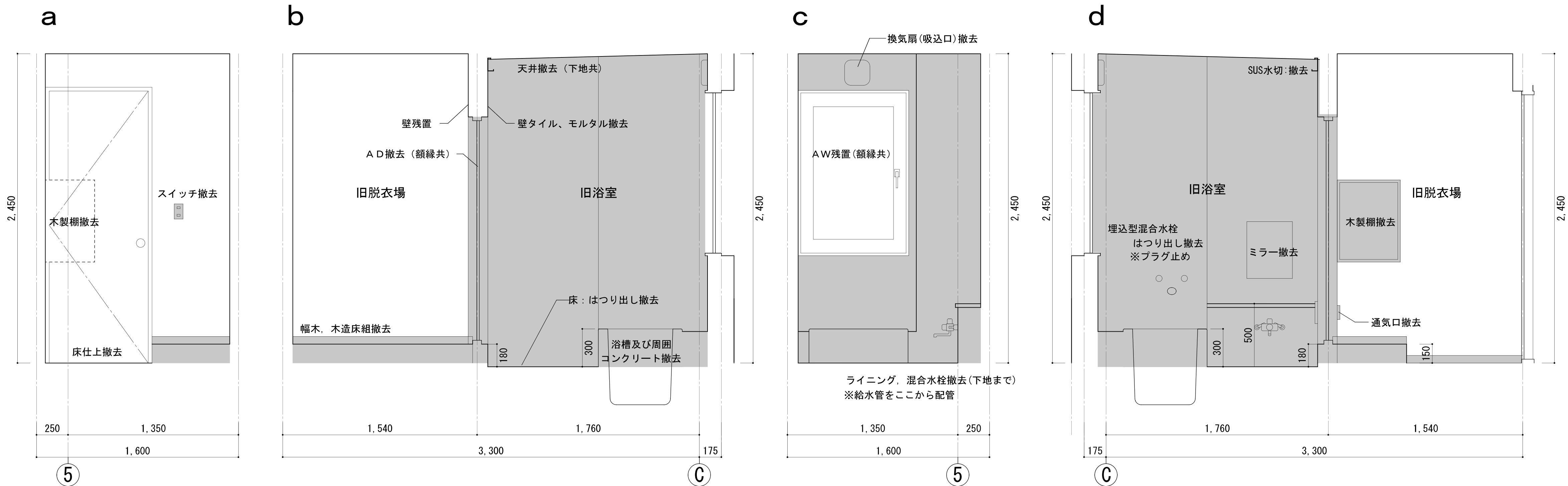
図面名 平面詳細図・天井伏図・断面詳細図 (現況・改修)

縮尺

A1 1/20
A3 1/40

3

展開図(現況)



内装改装工事 仕上表 (現況)

床	脱衣場：木造下地、複層フローリング張り 下地共撤去 靴脱場：長尺塩ビシート張り 石綿成形板撤去
幅木	木製幅木 h=60 撤去
内壁	RC下地 石綿含有モルタル塗り EP 一部撤去（AD、通気口、棚、床、天井廻りほか内装解体に伴い石綿飛散の恐れがある部分）
天井	LGS下地 石綿セメント板 t 5 EP 石綿成形板撤去（下地共）
備考	浴室側 A D 額縁撤去、木製棚撤去、鋼製通気口撤去 A D W620×H1800（ガラス 420×700）

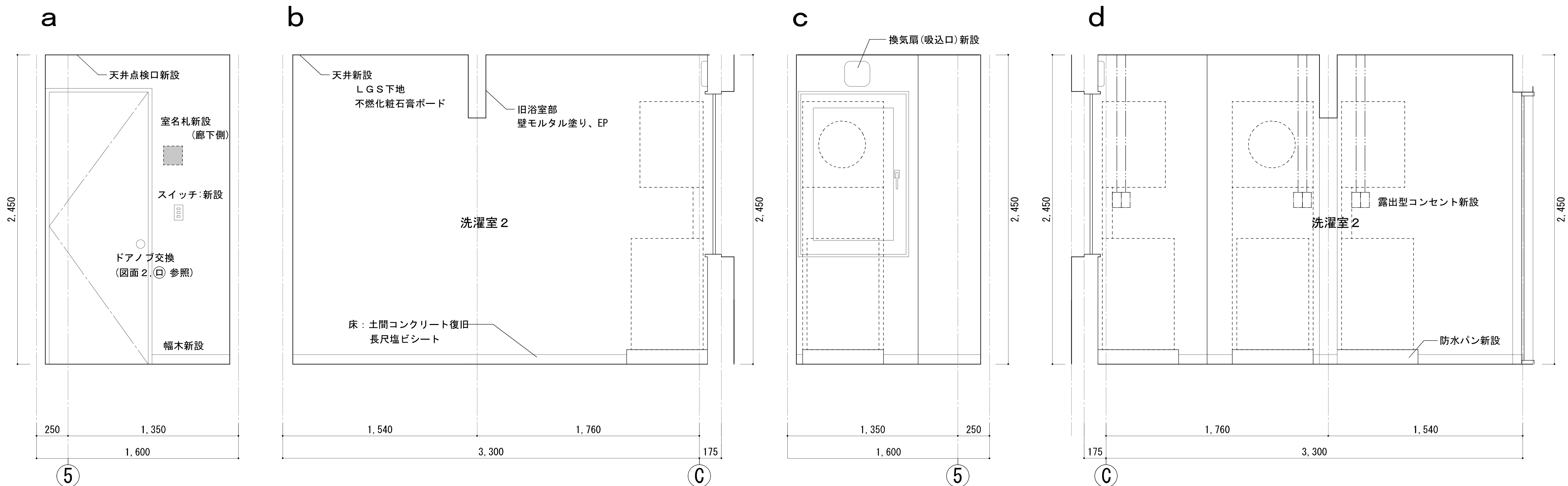
旧浴室

床	コンクリート下地 モザイクタイル張り下地モルタル共撤去
幅木	—
内壁	コンクリート下地 100角タイル張り下地モルタル共撤去
天井	LGS下地 石綿セメント板 t 5 EP 石綿成形板撤去（下地共）
備考	浴槽及び内部コンクリート撤去、洗場ライニング撤去 ミラー撤去、AD撤去

凡例

撤去範囲を示す

展開図(改修)



内装改装工事 仕上表 (改修)

床	土間コンクリート復旧 レベル不陸調整の上 長尺塩ビシート t 1.8張り 継目溶接処理
幅木	幅 木 長尺幅木 h=75 新設
内壁	旧脱衣場：既存壁モルタル補修 下地調整 EP-G 旧浴室及び撤去跡：モルタル塗り 素地ごしらえ EP-G
天井	L G S 19型下地 不燃化粧石膏ボード t 9.5×910角 (塩ビ廻り縁共) 天井点検口450角新設
備考	内部コンクリートは改修に必要な範囲のみ撤去改修とする。 (土間コンクリート砕石地業 t 150, 防湿シート敷き含む)

凡例

給水栓一体型防水パン:新設

露出型コンセント：新設

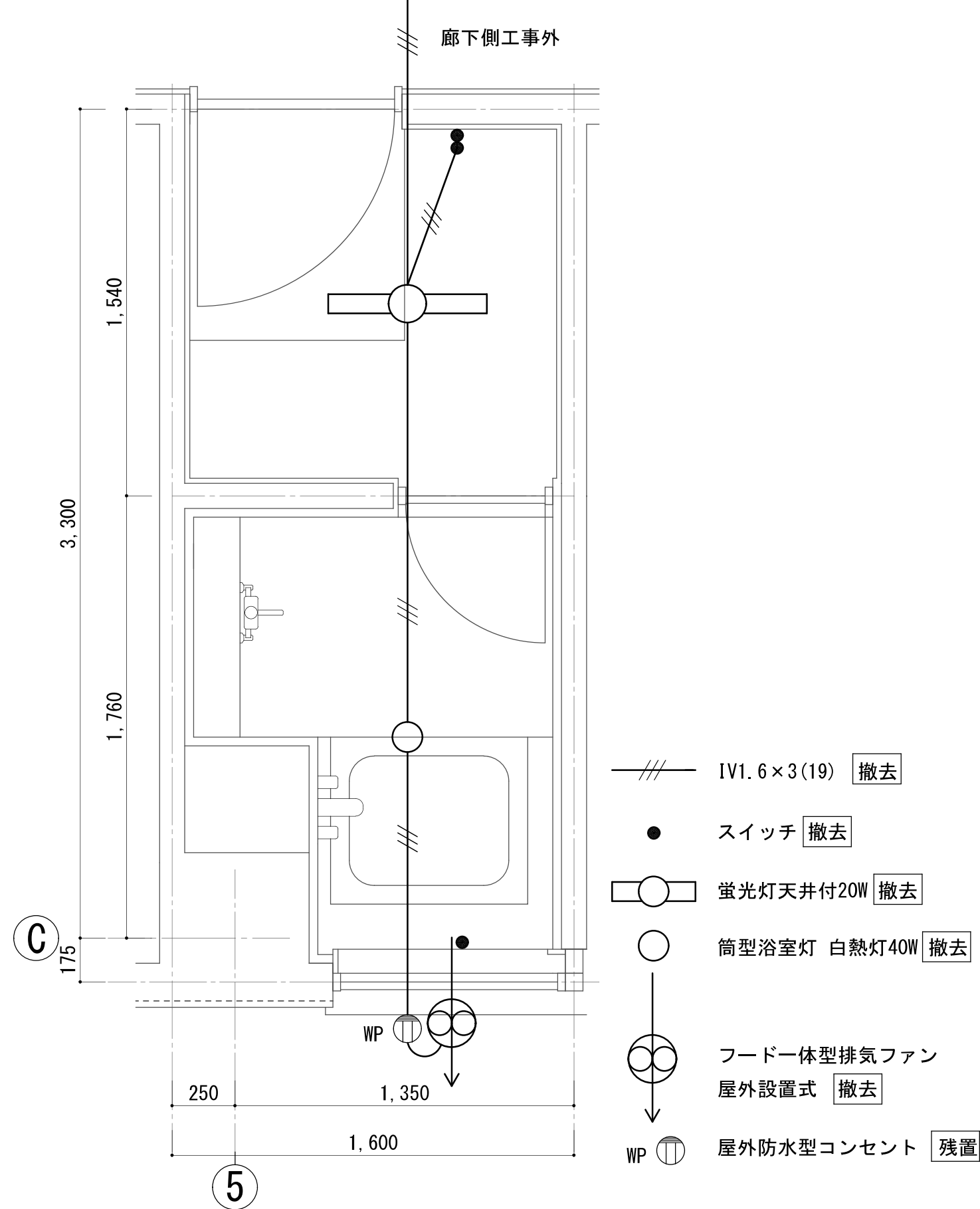
露出配線：新設

洗濯機・乾燥機（工事対象外）

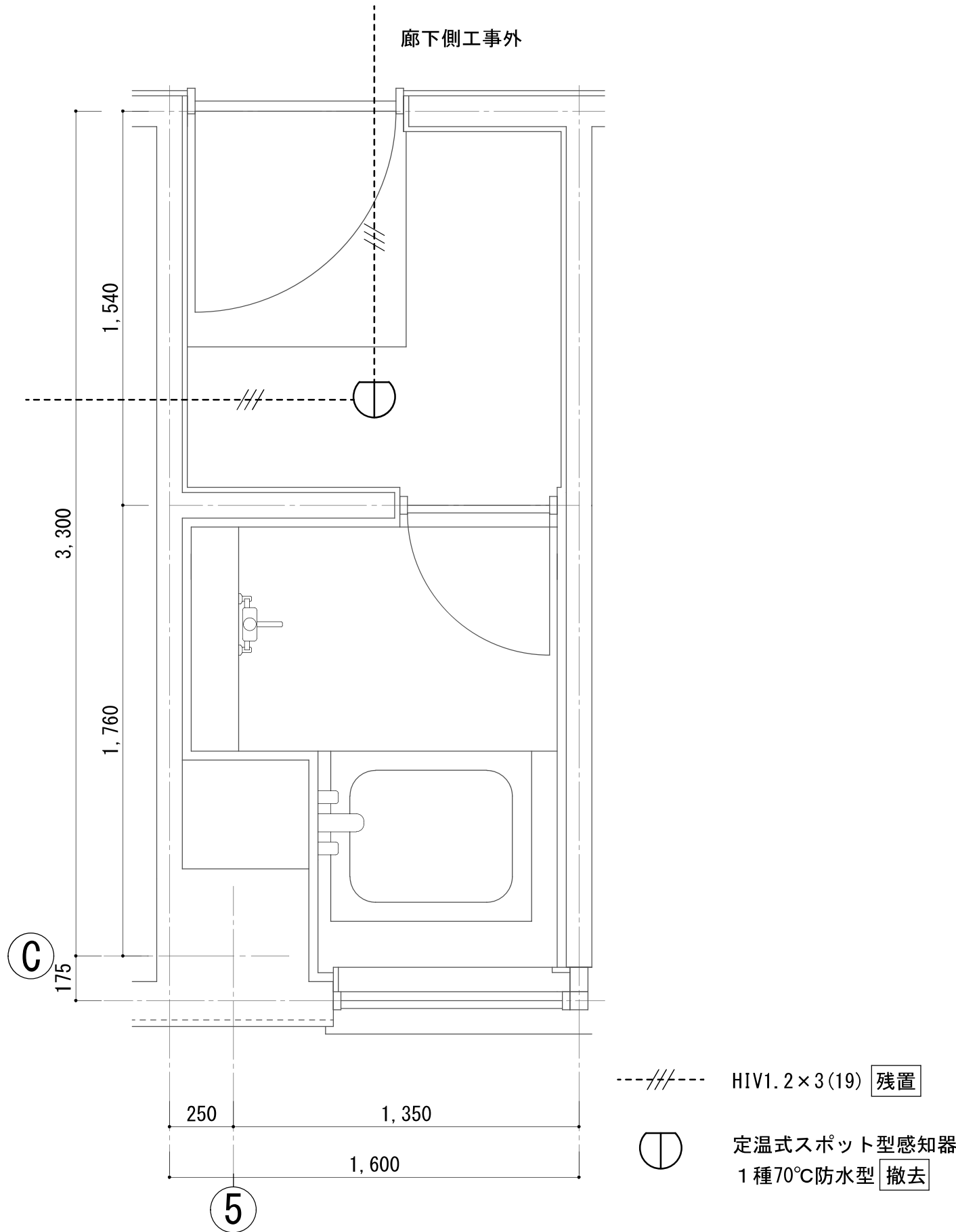
室名札:新設(廊下側)
150角アクリル下地, カッティングシート文字貼

特記事項	室名札の取付位置は現場協議とする。				監督員		設 計			工事名	建設業安全衛生教育センター第 2 号館 脱衣室・浴室内装改装工事	設計年月	2025. 3	図面番号 4
	露出型コンセントの位置は現場協議とする。									図面名	展開図・仕上表（現況・改修）	縮尺	A1 1/20 A3 1/40	

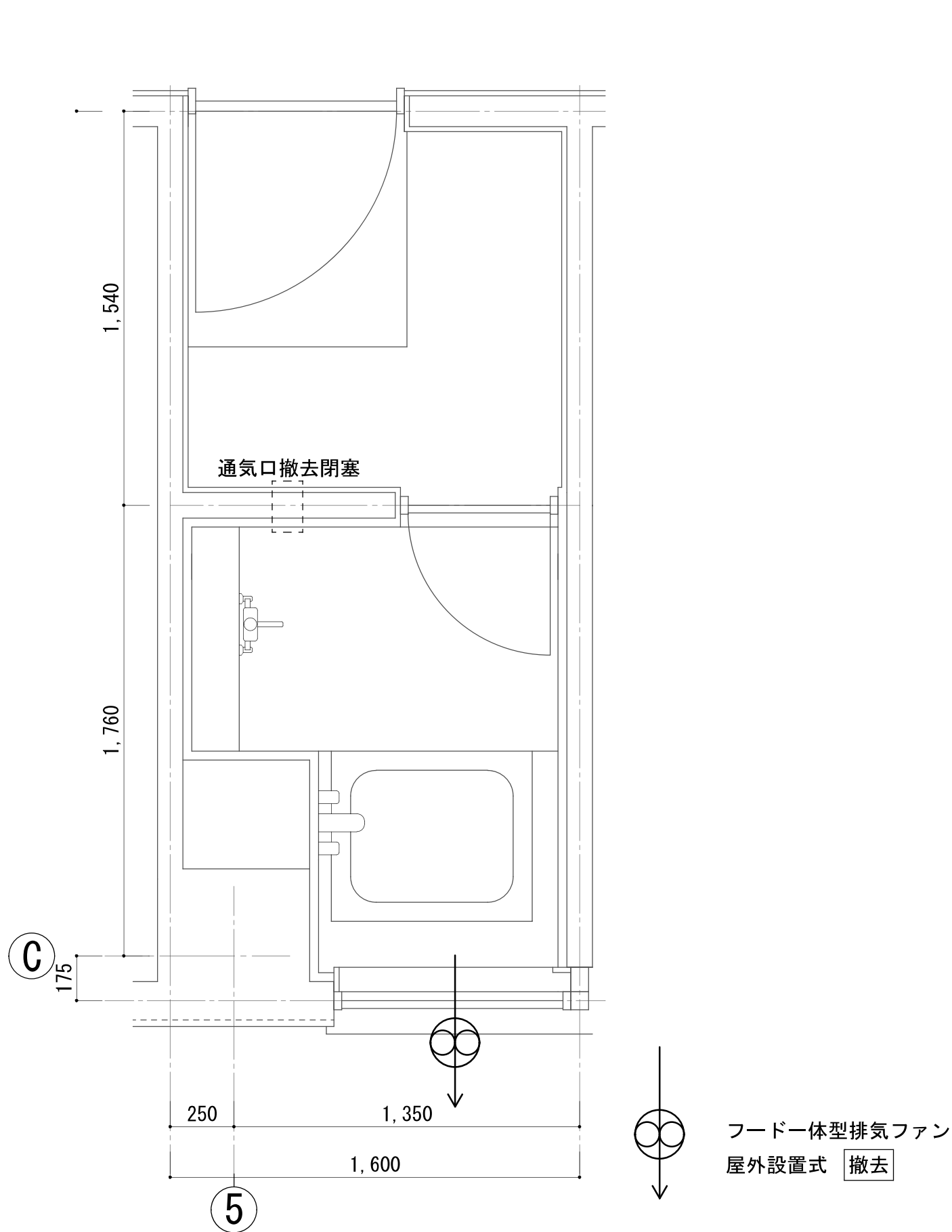
電灯設備図(現況)



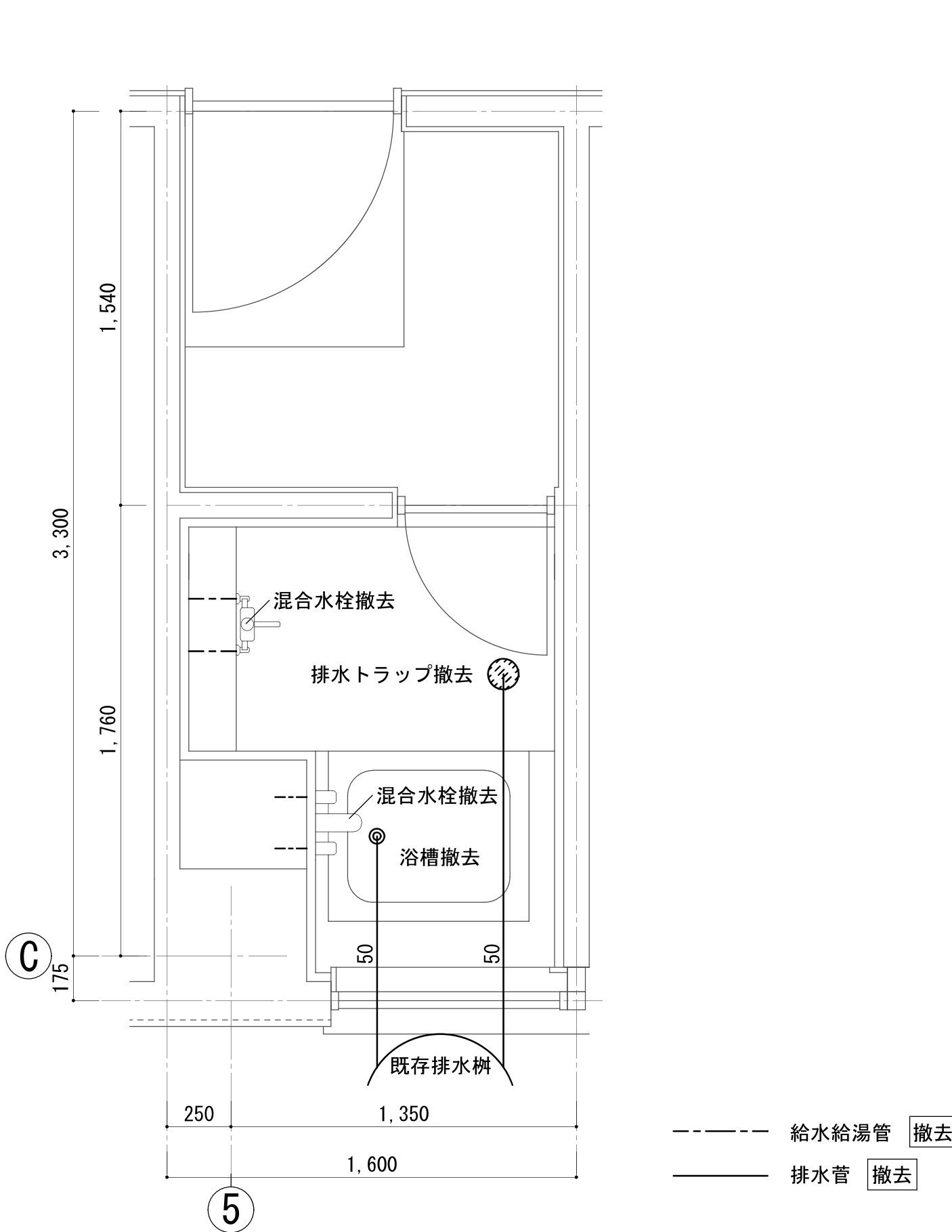
火報設備図(現況)



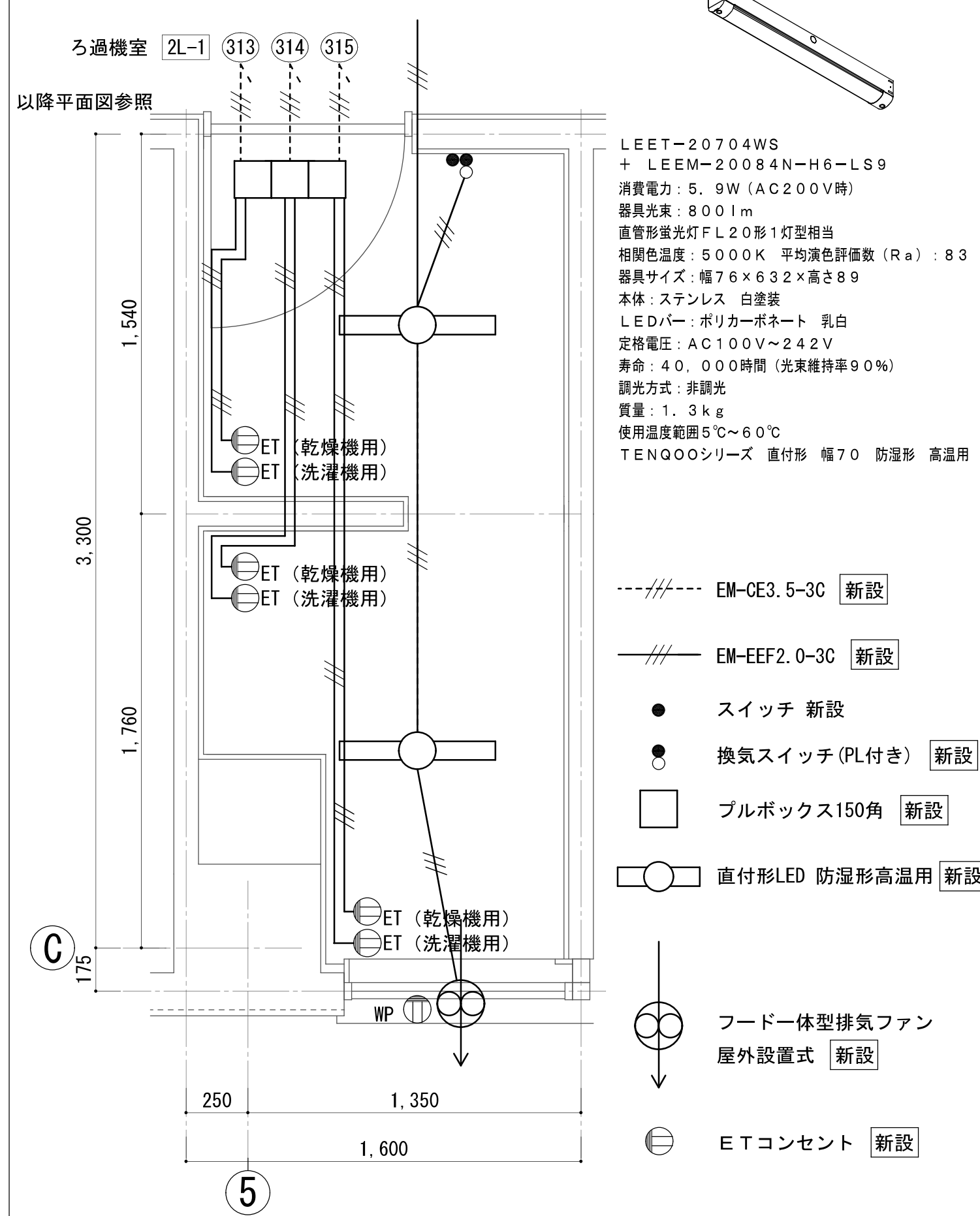
換気設備図(現況)



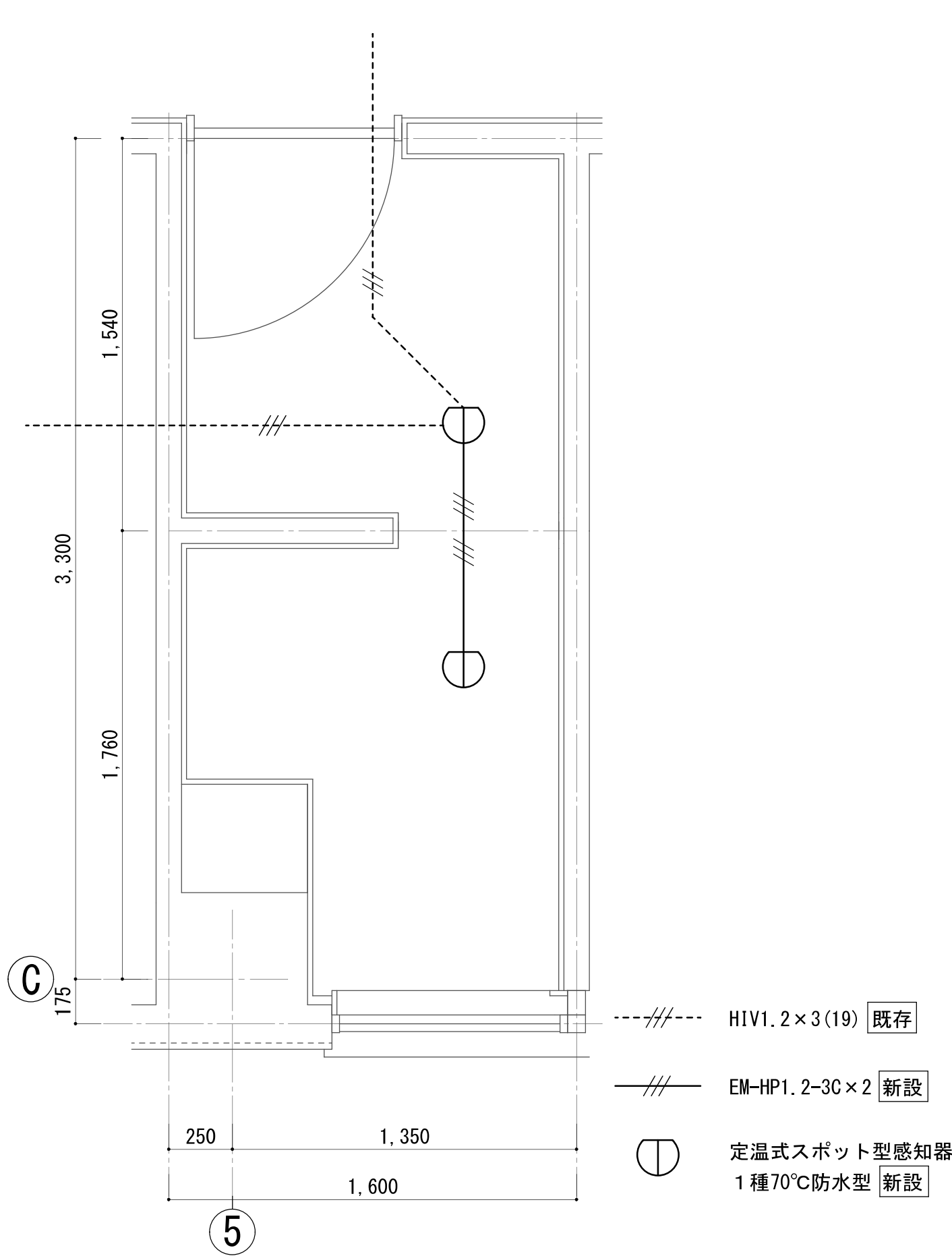
給排水設備図(現況)



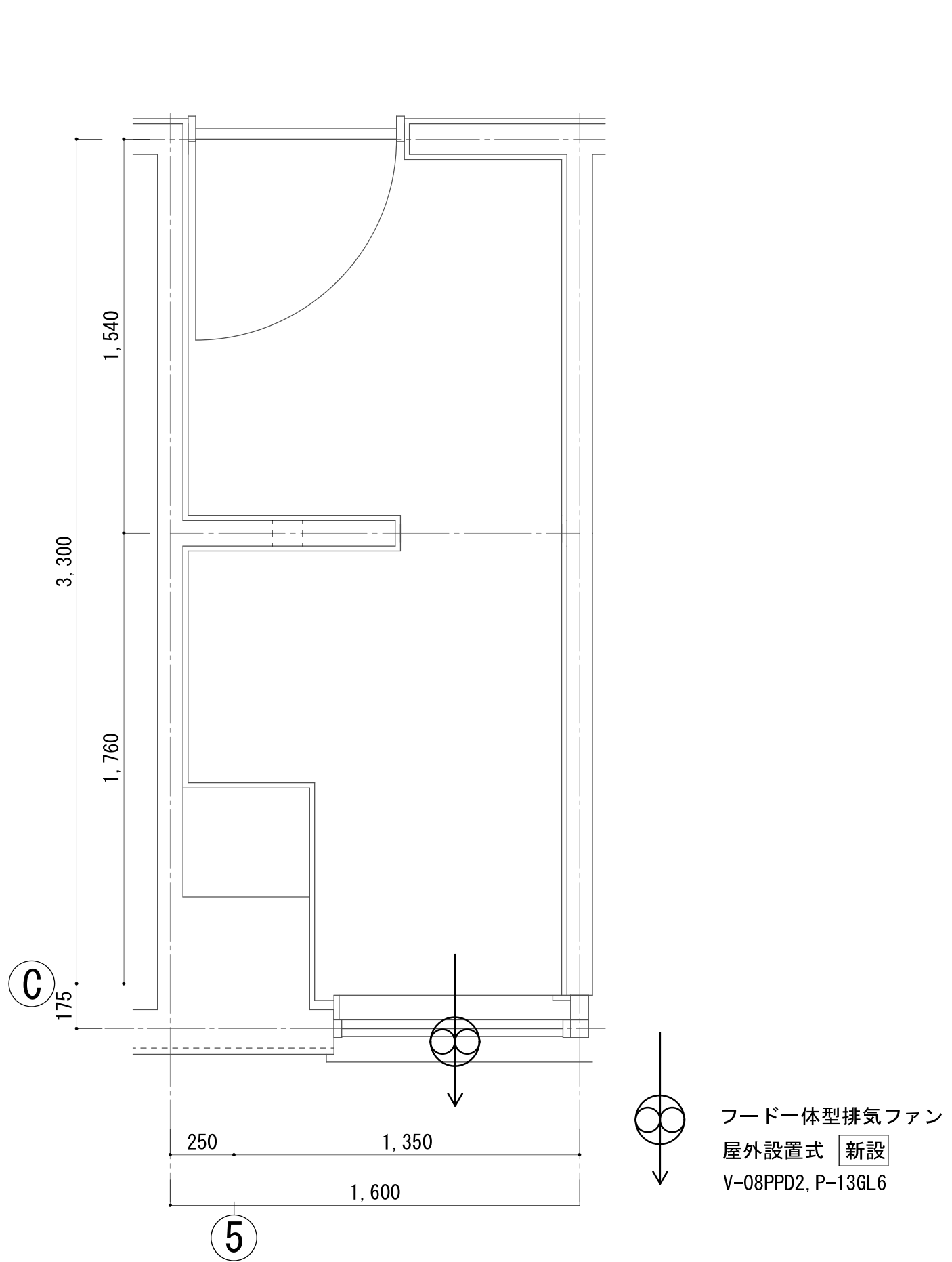
電灯設備図(改修)



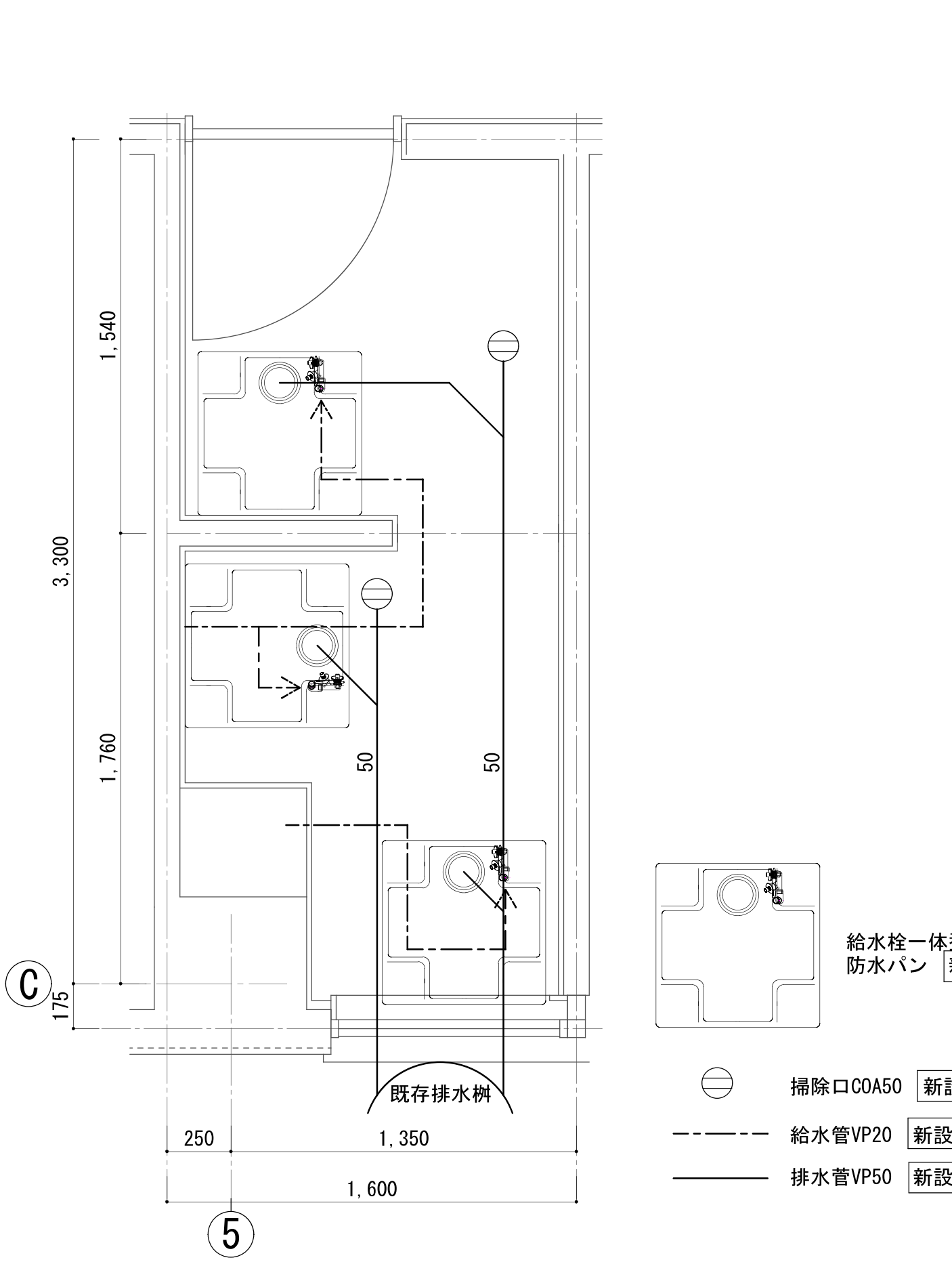
火報設備図(改修)



換気設備図(改修)



給排水設備図(改修)



特記事項 新設給排水管は土間コンクリート埋設配管とし、工事に必要な範囲の土間コンクリートを撤去復旧すること。
屋内露出配線はメタルモールA型配線+露出型スイッチボックスとする。

監督員

設計

工事名 建設業安全衛生教育センター第2号館
脱衣室・浴室内装改装工事

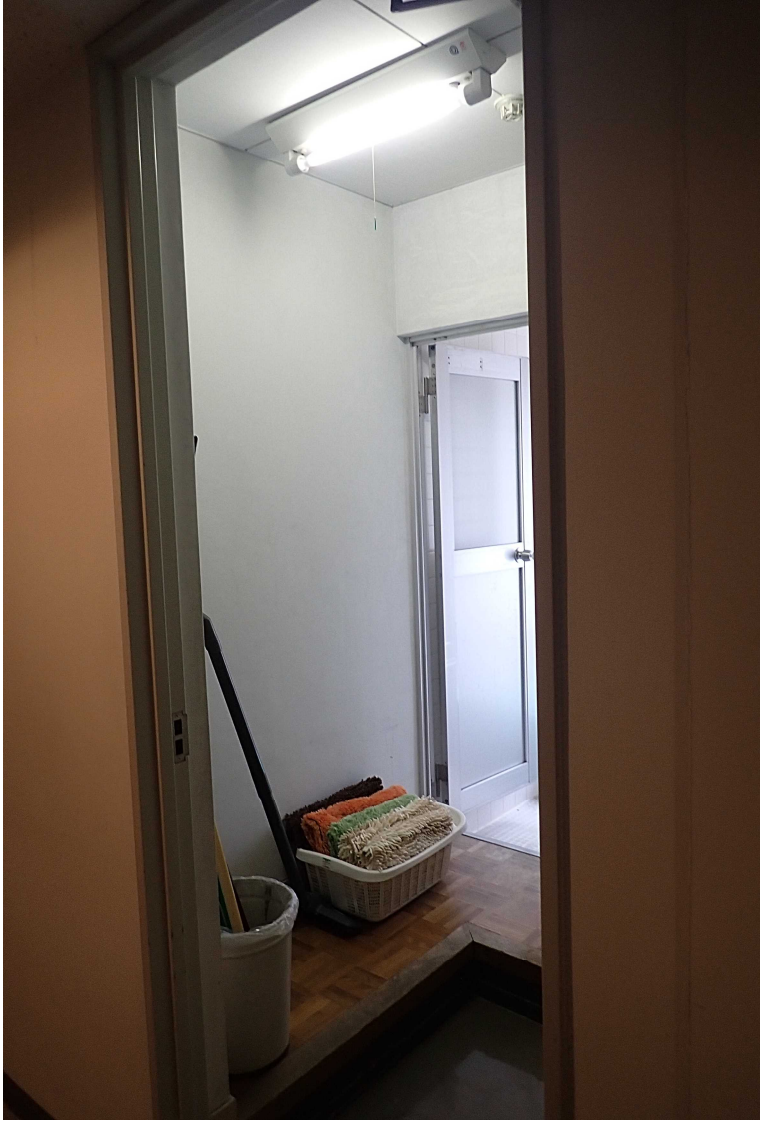
設計年月 2025.3

図面番号

図面名 電灯・火報・換気・給排水設備図(現況・改修)

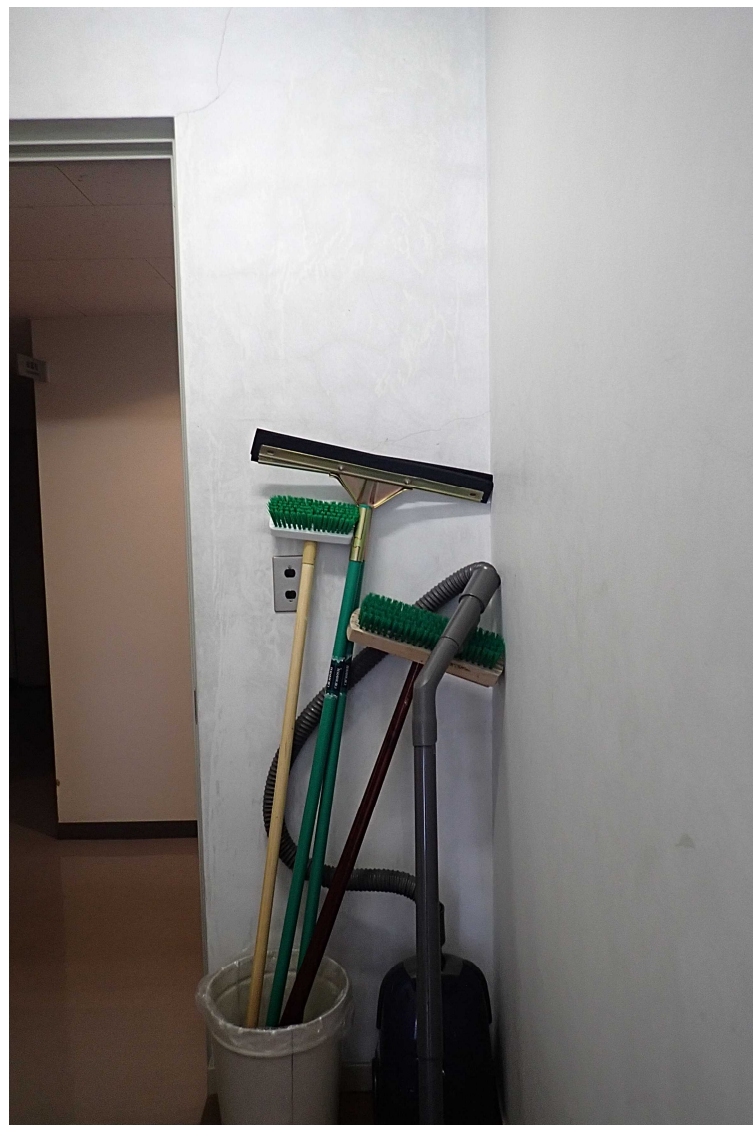
縮尺 A1 1/20
A3 1/40

5









建設業安全衛生教育センター 第2号館 脱衣室・浴室内装改装工事

内装改装等工事仕様書

■計画概要

工事件名	建設業安全衛生教育センター 第2号館 脱衣室・浴室内装改装工事
工事場所	千葉県佐倉市飯野 852
施設概要	建設業安全衛生教育センター
建物概要	(第2号館) R C 造, 階数2 建物用途: 宿泊棟 建物面積: 約 1,013.69 m ²
建築年	平成7年度 増築 (平成6年度 設計)
工事概要	旧脱衣室, 浴室の洗濯室への用途変更 ならびに それに付随する工事
工事条件	執務並行改修で 工事時間は平日 9:00-17:00 を原則とし、それによらない場合は現場協議による。
留意事項	対象施設に破損汚損等のないよう留意し、破損汚損した場合は請負者の責において原状に復すること。

■共通事項

標準仕様書	図面及び本仕様書に記載されていない事項は、下記標準仕様書(最新版)を適用する。 公共建築改修工事標準仕様書 (建築工事編), 公共建築工事標準仕様書 (建築工事編)
石綿事前調査	石綿事前調査を実施、調査結果報告/掲示のうえ、必要に応じて安全措置を講じること。
発生材の処理	関係法令に従って適正に撤去運搬処分とし、マニフェスト等証明書類を提出すること。
技能士等配置	内装工、左官工、塗装工、金属工、とび工、電気設備工、配管工、消防設備士等
工事完成書類	工事書類、工事写真、各種検査結果、工事完成図、取扱説明書等を提出すること。
工事手続き	所轄消防その他の監督官庁と事前協議のうえ、検査届出等、工事に必要な手続きを行うこと。
化学物質対策	使用建材は全て F☆☆☆☆とし、工事完了後に国交省指定5物質のVOC濃度測定を行うこと。
その他	現況相違等により問題が生じる場合は、施工図検討のうえ問題のない方法を提案施工すること。

■2章 仮設工事

外部足場	枠組本足場 (手すり先行方式) w900
既存部分養生	ビニルシート等
内部足場	脚立足場等 (階高4m未満)
工事用水, 電力	利用可 (有償)
工事看板	設置する (場所は現場協議による)
工事用駐車場	道路反対側の施設駐車場の一部を利用可 (場所は現場協議による)

■5章 建具改修

浴室戸AD	撤去処分 (枠、ガラス共)
浴室窓AW	残置 (枠、ガラス、アルミ額縁共)
鋼製建具SD	シリンダー錠付ハンドルに改修 (浴室2とあわせて2か所、カギは共通とする)
施工要領	改修標準仕様書、ならびに、メーカー施工要領書の規定に従って施工すること。

■ 6章 内装改修

工事対象部位	床、内壁、天井
解体工事	内部造作解体、天井下地共解体、内部及び土間コンクリート解体
コンクリート工事	土間コンクリート新設 配筋 SD295 D10@200 シングル 普通コンクリート Fc24 スランプ 150
左官工事	床不陸調整 セメント系セルフレベラー、旧浴室内壁 既調合モルタル、塗厚 旧脱衣室合わせ
天井工事	L G S 19 型下地不燃化粧石膏ボード t 9.5 910 角、天井点検口 450 角 開口補強共
施工要領	改修標準仕様書、ならびに、メーカー施工要領書の規定に従って施工すること。

■ 7章 塗装改修

工事対象部位	内壁モルタル
新設部分（旧浴室）	素地ごしらえ B 種、E P-G 塗り B 種 既設部分（脱衣室）下地調整 R B 種、E P-G 塗り B 種
施工要領	改修標準仕様書、ならびに、メーカー施工要領書の規定に従って施工すること。

■ 9章 環境配慮改修

石綿事前調査	石綿事前調査を実施、調査結果を登録/掲示のうえ、必要な安全措置を講じて工事を実施すること。
既存資料	改修設計時の石綿調査報告書(下記)を施工者の行う石綿事前調査のための参考資料として貸与する。 脱衣室内壁モルタル (AS 含有) 床長尺シート (AS 含有) 浴室床タイル下モルタル (AS 非含有)
撤去工法	床壁天井等石綿養生のうえ、集塵装置付グラインダー等飛散しない工法により撤去工事を行う。
発生材処理	石綿含有産業廃棄物として適正に二重梱包, 運搬, 処分し、マニフェスト等記録を提出のこと。

■ 電気設備改修

施工基準	改修標準仕様書、電気設備技術基準、内線規程、製品施工要領書に基づいて適正に工事を行うこと。
解体工事	照明器具、火報感知器、スイッチ、不使用配線等 撤去処分、不明配線がある場合は調査すること。
洗濯乾燥電源工事	分電盤 2L-1 予備回路 313~5 MCB20A を ELB20A 交換、コンセント 1ET×6、露出部 MMA 露出 BOX 共
電灯設備	LED800lm 高温防湿形 LEET20704WS+LEEM-20084N-H6-LS9 同等品 配線 EM-EEF2. 0-3C, EM-CE3. 5-3C
火報設備	定温式スポット熱感知器 1 種 70 度(防水型) EM-AE1. 2-4C、所轄消防事前協議のうえ工事を行うこと。

■ 機械設備改修

施工基準	改修標準仕様書、標準図、製品施工要領書その他の関係規定に基づいて適正に工事を行うこと。
解体工事	浴槽、混合水栓 x2、トラップ、給排水湯管等 撤去処分、不使用配管端部はプラグ止めとする。
換気設備	屋外設置フード一体型排気ファン V-08PPRD2, 屋内グリル P-13GL6 同等品、スイッチ PL 付
給排水衛生設備	排水トラップ&給水栓一体型防水パン 640 角 KSBS-6464 同等品、給排水管 VP
配管試験	改修対象配管の配管系統を調査確認のうえ、配管施工後、器具取付前に満水試験を行うこと。

分析結果報告書

千葉県労働局総務部 様

建設業安全衛生教育センター第2号館脱衣室・浴室内装改装工事実施設計業務委託

における石綿分析結果

株式会社 スリーエッジ



〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央4-12-12

中央土地建物ビル405号室

TEL 043-307-4538 FAX 043-332-9803

Mail : info@three-edge.com

石綿障害予防規則 第3条第2項に基づく
事前調査における石綿分析結果報告書(証明書)

千葉県労働局総務部 様

貴殿より依頼を受けた石綿分析結果は、下記に記載した通りであることを証明いたします。
ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

記

1. 分析を実施した石綿分析機関等

名 称	株式会社 アクア分析センター	代表者氏名	吉行 和也
所 在 地	宮崎県都城市下川東2丁目13-12 TEL : 0986-26-6114	FAX : 0986-26-1308	
作業環境測定機関登録	作業環境測定機関登録番号 45-08		
講習実施機関名称	社団法人日本作業環境測定協会		
分析者氏名	石綿クロスチェック事業の合格証等		
	上原 毅	JIS A 1481-1 及び JIS A 1481-5	Aランク認定No. 2413A0117号
	上原 毅	JIS A 1481-2 及び JIS A 1481-3	Aランク認定No. 2411A0099号

2. 採取を実施した年月日

採取実施日	令和7年1月21日
-------	-----------

3. 分析を実施した年月日

分析実施日	令和7年1月22日	～	令和7年1月24日
-------	-----------	---	-----------

4. 物件名称

件 名	建設業安全衛生教育センター第2号館脱衣室・浴室内装改装工事実施設計業務委託
採取場所	千葉県佐倉市飯野852

5. 実施した分析方法

○	JIS A 1481-1	「建材製品中のアスベスト含有率測定方法－第1部:市販パルク材からの試料採取及び定性的判定方法」
○	JIS A 1481-2	「建材製品中のアスベスト含有率測定方法－第2部:試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法」
	JIS A 1481-3	「建材製品中のアスベスト含有率測定方法－第3部:アスベスト含有率のX線回折定量分析方法」
	JIS A 1481-5	建材製品中のアスベスト含有率測定方法－第5部:X線回折法によるアスベストの定量分析方法(第1部の定性的判定方法を用いる場合の方法)

6. 試料採取を実施した者

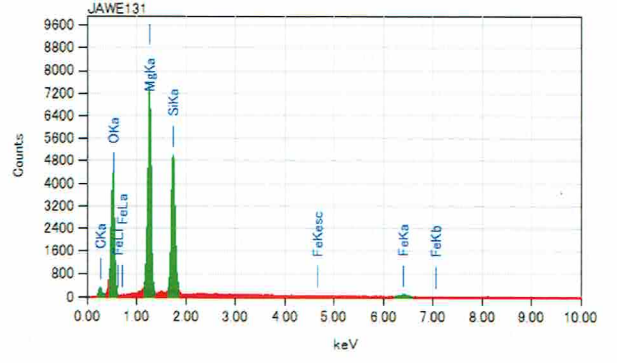
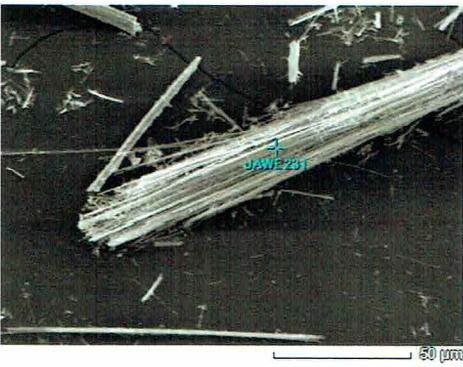
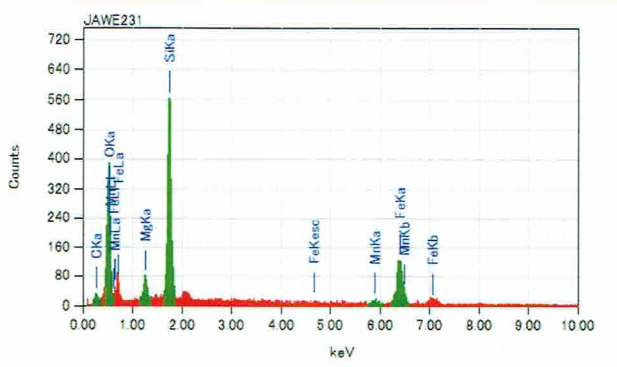
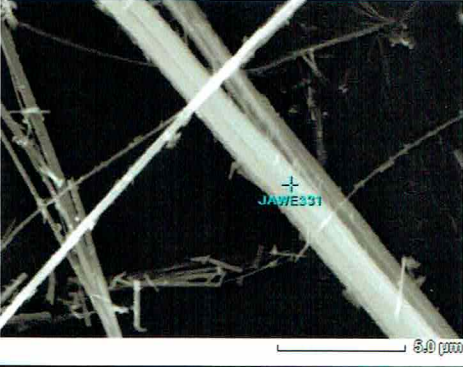
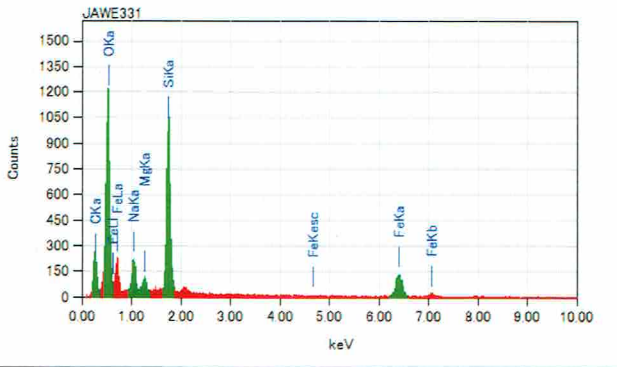
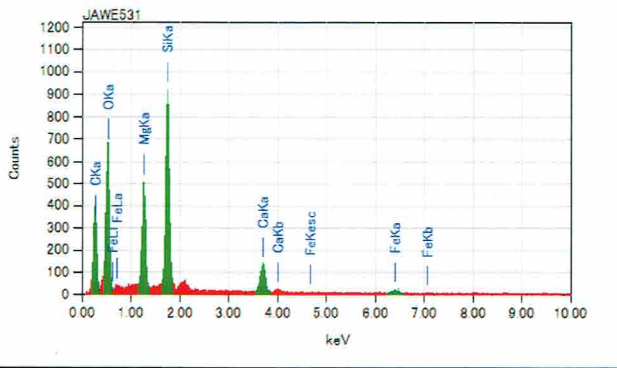
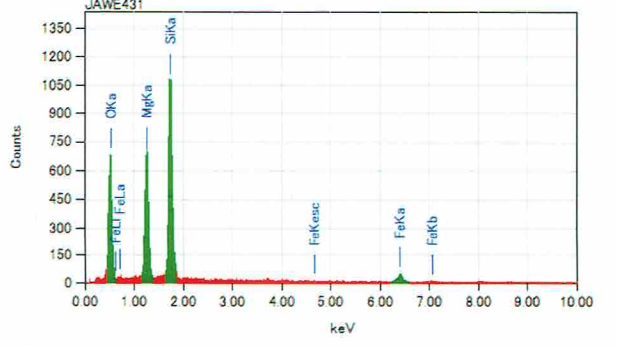
採取者氏名	株式会社 スリーエッジ	森田 義弘
講習実施機関名称	SAT株式会社	一般建築物石綿含有建材調査者 (2305090316)

7. 分析結果

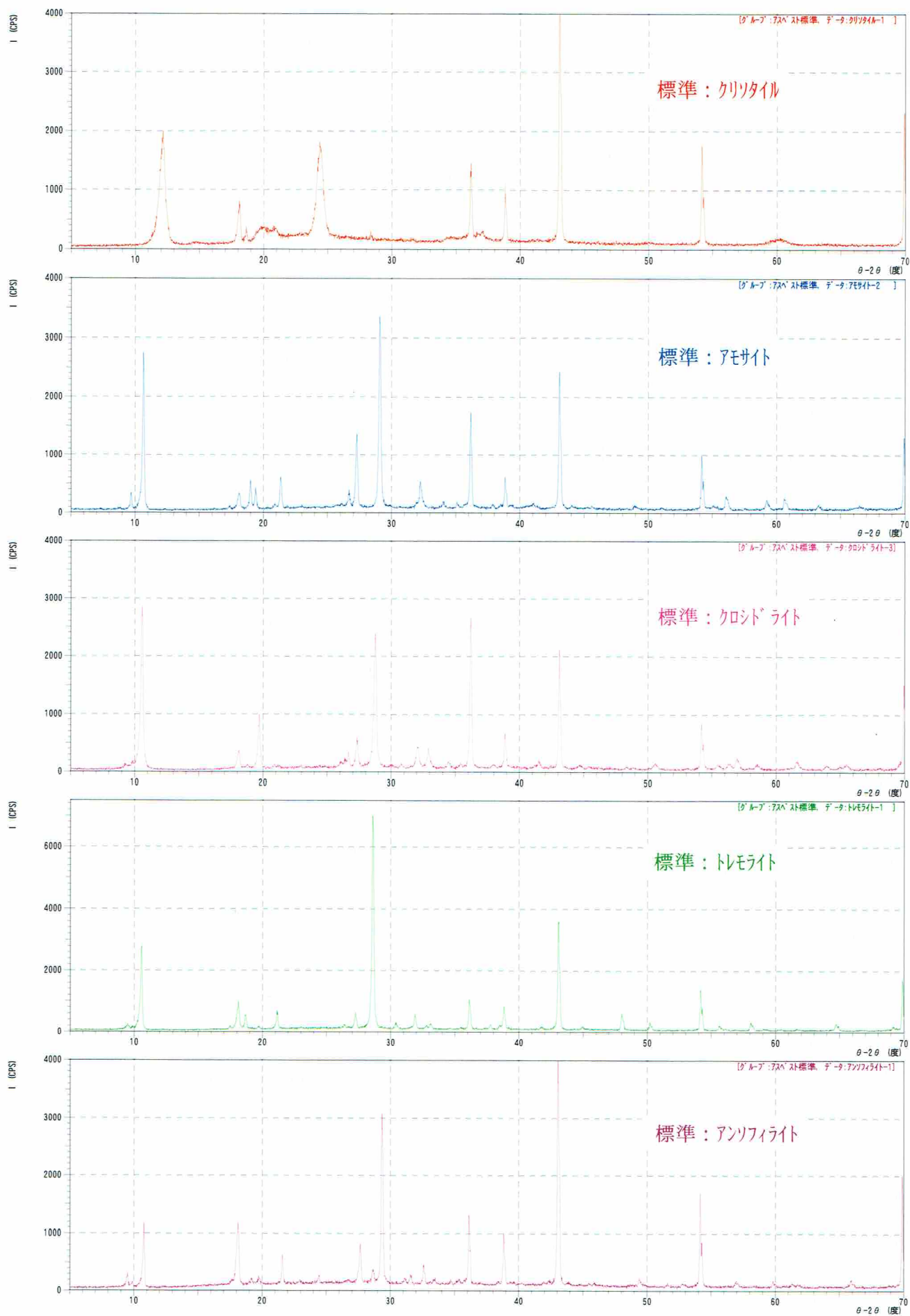
No.	施設名	試料名	定性分析結果	含有率	断面観察
1	建設業安全衛生教育センター	更衣室 内壁 モルタル	石綿含有 (クリソタイル)	推定0.1～5%	2層目に石綿含有 (全3層)
2	建設業安全衛生教育センター	更衣室 床 長尺シート	石綿含有 (クリソタイル)	推定0.1～5%	3層目に石綿含有 (全4層)
3	建設業安全衛生教育センター	浴室 タイル下地	石綿含有せず	-	-
4	以下余白				
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

【備考】 記録内容についてのご質問は、報告書番号をお申し出ください。

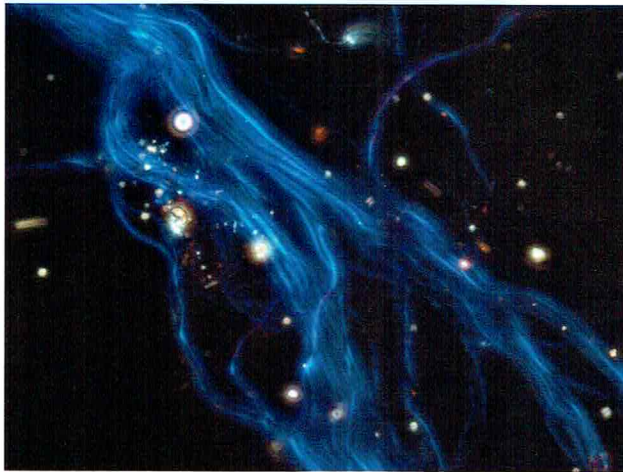
アスベスト標準物質の電子顕微鏡画像及びEDXスペクトル

クリンタイル 標準物質		
アモサイト 標準物質		
クロソドライト 標準物質		
トレモライト (アクチノライト) 標準物質		
アンソフィライト 標準物質		

アスベスト標準物質データ



アスベスト標準物質の顕微鏡写真



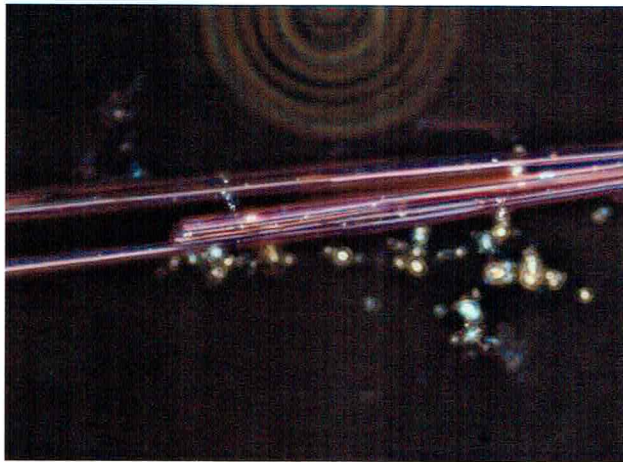
屈折率 (1. 550)

標準物質(クリソタイル)の画像



屈折率 (1. 620)

標準物質(トレモライト / アクチノライト)の画像



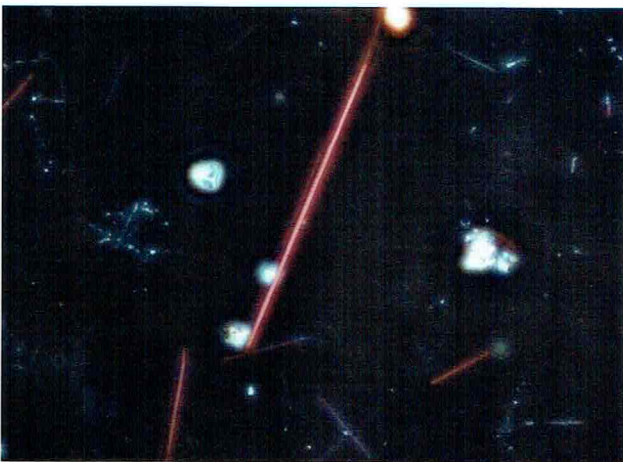
屈折率 (1. 680)

標準物質(アモサイト)の画像



屈折率 (1. 618)

標準物質(アンソフィライト)の画像



屈折率 (1. 690)

標準物質(クロシドライト)の画像

※ アスベストと分散色の解説

アスベストの種類	屈折率 $n_D^{25^\circ C}$	分散色
クリソタイル	1.550	赤紫～青
アモサイト	1.680	桃
	1.700	青
クロシドライト	1.680	橙
	1.690	桃
	1.700	青
トレモライト / アクチノライト	1.605	ゴールデンイエロー
	1.620	赤紫
	1.640	青
アンソフィライト	1.605	ゴールデンイエロー
	1.618	赤紫
	1.640	青

試験記録

試料No.1 建設業安全衛生教育センター 更衣室 内壁 モルタル

1. 顕微鏡法による分析

使用機器 実体顕微鏡
偏光顕微鏡 オリンパス BX53F2
走査電子顕微鏡 日本電子 JSM-IT200
エネルギー分散型X線分析装置 日本電子 JED-2300型EDS

2. 偏光顕微鏡による画像観察の結果

石綿の種類	クリソタイル	アモサイト	クロシドライト	トレモライト/アクチノライト	アンソフィライト
伸長の符号	正	確認されず	確認されず	確認されず	確認されず
分散染色	確認	確認されず	確認されず	確認されず	確認されず

3. 電子顕微鏡による画像観察及びエネルギー分散型X線分析の結果

アスベストの種類	アスベスト繊維	EDXスペクトル	判定
クリソタイル	確認	合致	有
アモサイト	確認されず	合致せず	無
クロシドライト	確認されず	合致せず	無
トレモライト / アクチノライト	確認されず	合致せず	無
アンソフィライト	確認されず	合致せず	無

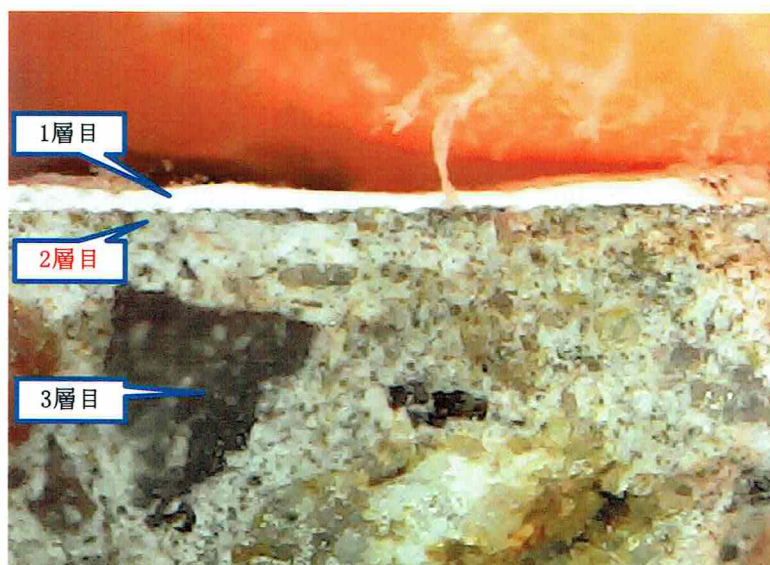
4. 石綿含有の有無の判定

分析の結果、アスベスト標準物質とアスベスト繊維の形状及びEDXスペクトルが合致するため
「アスベスト含有」(下地調整材部分)と判断します。

5. 添付資料

今回分析検体の電子顕微鏡画像(EDXスペクトルチャート) 1枚

断面観察結果



試料No.1

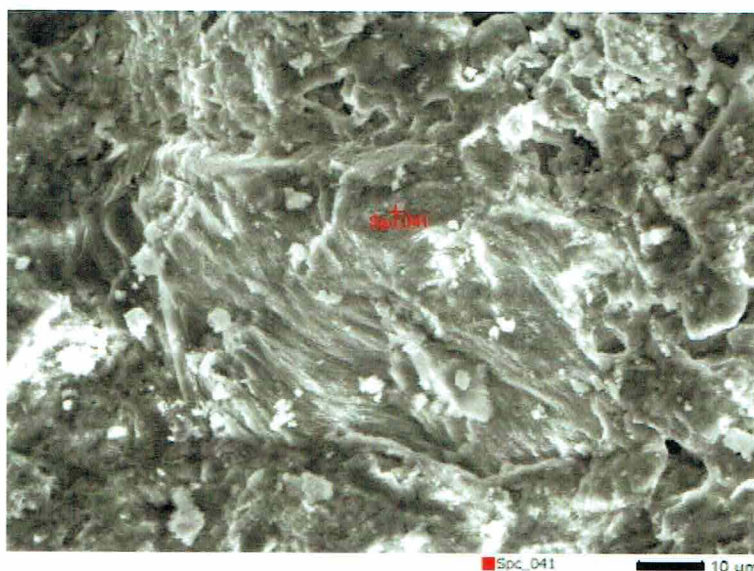
建設業安全衛生教育センター

更衣室

内壁 モルタル

断面観察

デジタルマイクロスコープ



試料No.1

建設業安全衛生教育センター

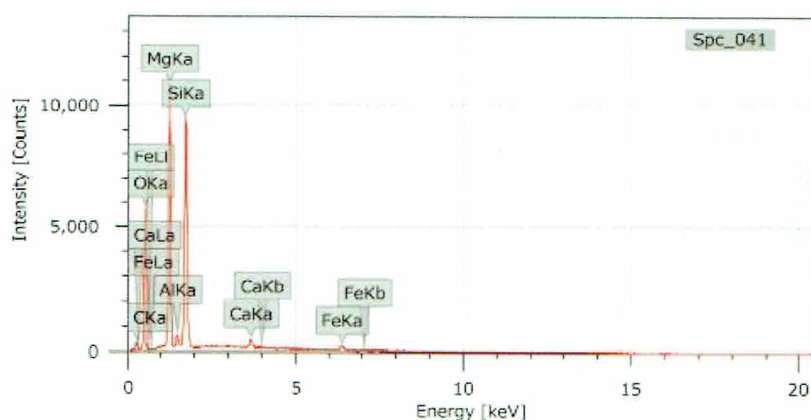
更衣室

内壁 モルタル

断面観察

走査電子顕微鏡

(2層目部分に石綿あり)



試料No.1

建設業安全衛生教育センター

更衣室

内壁 モルタル

断面観察

エネルギー分散型X線分析

(クリソタイルと一致)

試験記録

試料No.2 建設業安全衛生教育センター 更衣室 床 長尺シート

1. 顕微鏡法による分析

使用機器 実体顕微鏡
偏光顕微鏡 オリンパス BX53F2
走査電子顕微鏡 日本電子 JSM-IT200
エネルギー分散型X線分析装置 日本電子 JED-2300型EDS

2. 偏光顕微鏡による画像観察の結果

石綿の種類	クリソタイル	アモサイト	クロシドライト	トレモライト/アクチノライト	アンソフィライト
伸長の符号	正	確認されず	確認されず	確認されず	確認されず
分散染色	確認	確認されず	確認されず	確認されず	確認されず

3. 電子顕微鏡による画像観察及びエネルギー分散型X線分析の結果

アスベストの種類	アスベスト繊維	EDXスペクトル	判定
クリソタイル	確認	合致	有
アモサイト	確認されず	合致せず	無
クロシドライト	確認されず	合致せず	無
トレモライト / アクチノライト	確認されず	合致せず	無
アンソフィライト	確認されず	合致せず	無

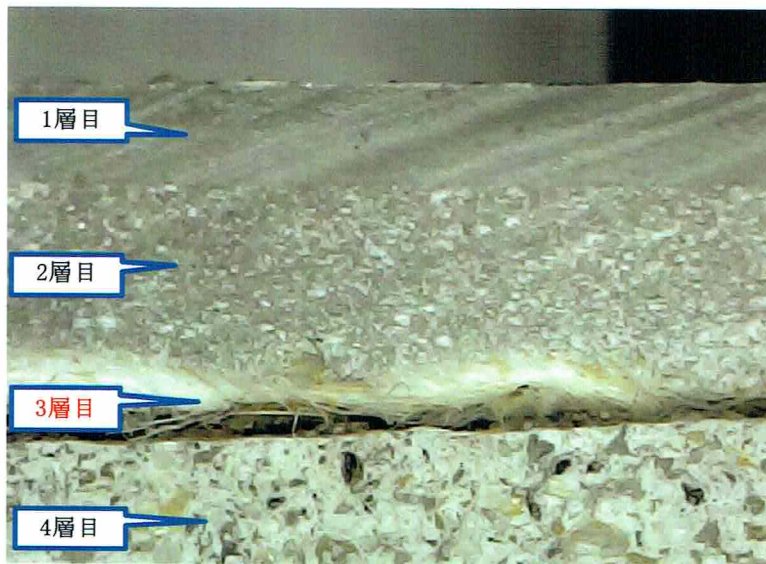
4. 石綿含有の有無の判定

分析の結果、アスベスト標準物質とアスベスト繊維の形状及びEDXスペクトルが合致するため
「アスベスト含有」(接着剤部分)と判断します。

5. 添付資料

今回分析検体の電子顕微鏡画像(EDXスペクトルチャート) 1枚

断面観察結果



試料No.2

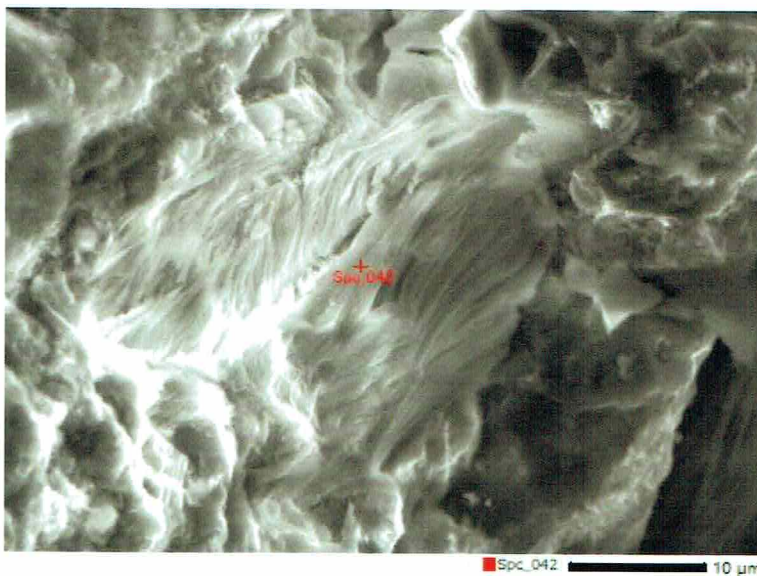
建設業安全衛生教育センター

更衣室

床 長尺シート

断面観察

デジタルマイクロスコープ



試料No.2

建設業安全衛生教育センター

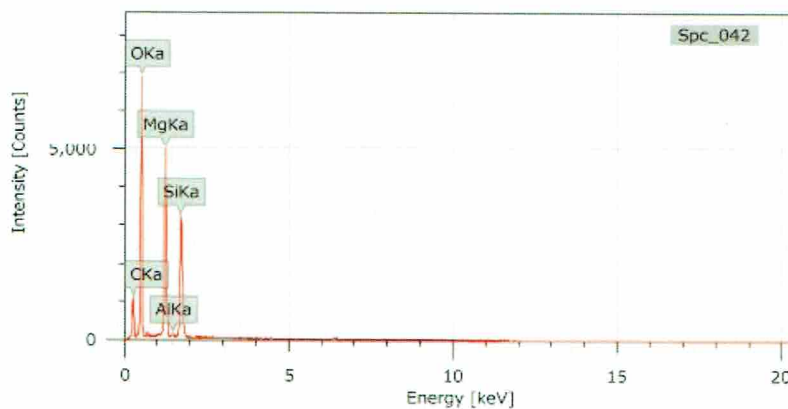
更衣室

床 長尺シート

断面観察

走査電子顕微鏡

(3層目部分に石綿あり)



試料No.2

建設業安全衛生教育センター

更衣室

床 長尺シート

断面観察

エネルギー分散型X線分析

(クリソタイルと一致)

試験記録

試料No.3 建設業安全衛生教育センター 浴室 タイル下地

1. 位相差顕微鏡による分散染色法

アスベストの種類	屈折率 $n_D^{25^\circ C}$	分散色	分散色を呈した繊維	判定
クリソタイル	1.550 ※	赤紫～青	確認されず	無
アモサイト	1.680 ※	桃	確認されず	無
	1.700	青		
クロシドライト	1.680 ※	橙	確認されず	無
	1.690 ※	桃		
	1.700	青		
トレモライト / アクチノライト	1.605	ゴールド・シエロー	確認されず	無
	1.620 ※	赤紫		
	1.640	青		
アンソフィライト	1.605	ゴールド・シエロー	確認されず	無
	1.618 ※	赤紫		
	1.640	青		

※はそれぞれのアスベストの鋭敏色を示す屈折率である。

2. X線回折法による定性分析

石綿の種類	クリソタイル			アモサイト			クロシドライト			トレモライト/アクチノライト			アンソフィライト		
定性用試料 n=3	n1	n2	n3	n1	n2	n3	n1	n2	n3	n1	n2	n3	n1	n2	n3
回折線ピークの有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無

3. 石綿含有の有無の判定

分散染色法 X線回折法	$\geq \frac{4(\text{石綿繊維})}{3000(\text{粒子})}$	$< \frac{4(\text{石綿繊維})}{3000(\text{粒子})}$
石綿の回折ピーク有り	—	—※
石綿の回折ピーク無し	—	含有せず

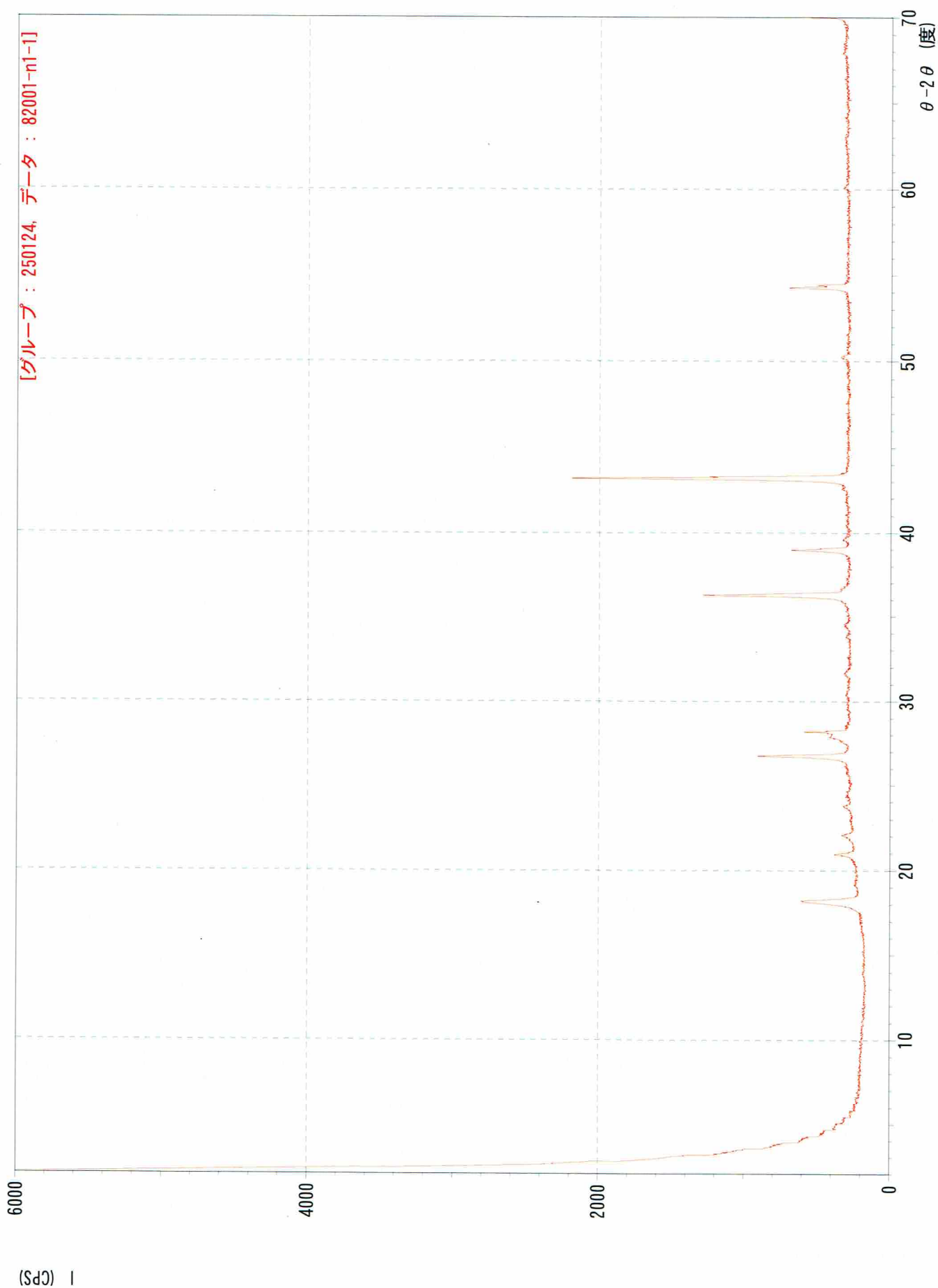
※ 再分析の結果

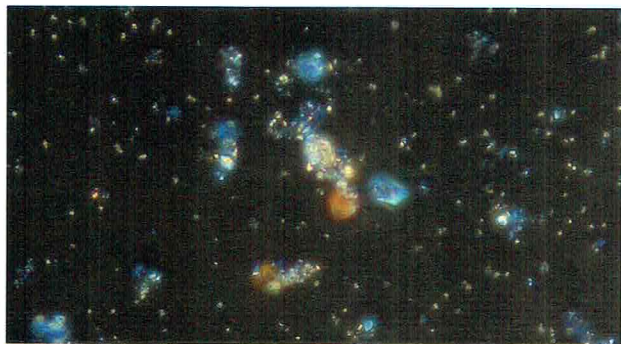
該当しないため、再分析は行わない。

4. X線回折法による定量結果

(単位:wt%)															
石綿の種類	クリソタイル			アモサイト			クロシドライト			トレモライト/アクチノライト			アンソフィライト		
定量用試料 n=3	n1	n2	n3	n1	n2	n3	n1	n2	n3	n1	n2	n3	n1	n2	n3
含有率 ※1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平均含有率 ※2	-			-			-			-			-		
石綿含有率 ※3	-			wt%											

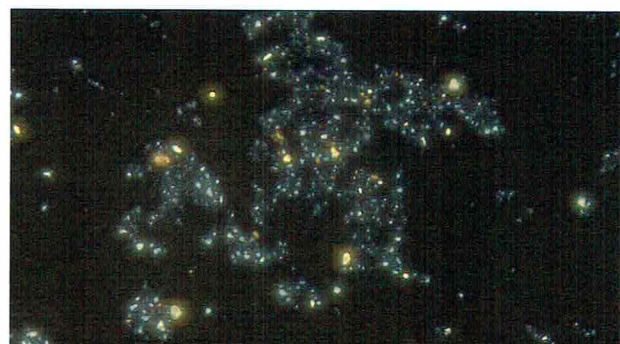
*** マルチプロット ***





屈折率 (1. 550)

(クリソタイル) 確認されず



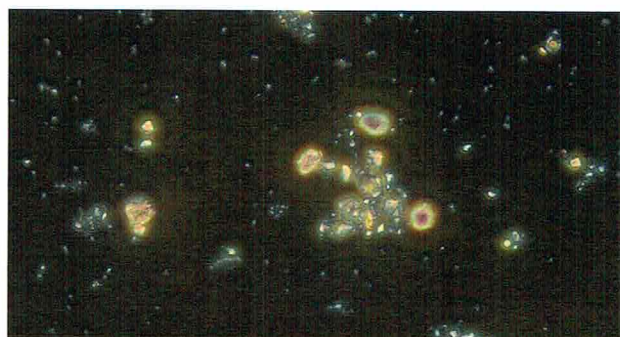
屈折率 (1. 620)

(トレモライト／アクチノライト) 確認されず



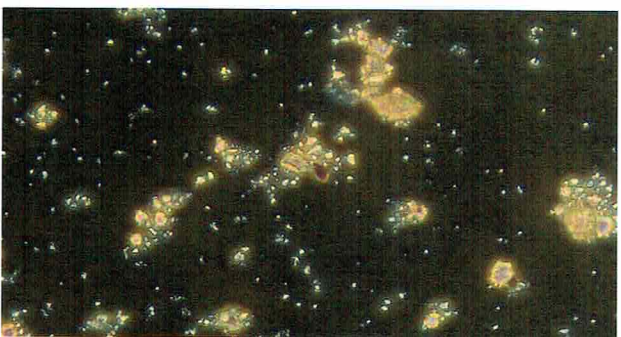
屈折率 (1. 680)

(アモサイト) 確認されず



屈折率 (1. 618)

(アンソフィライト) 確認されず



屈折率 (1. 690)

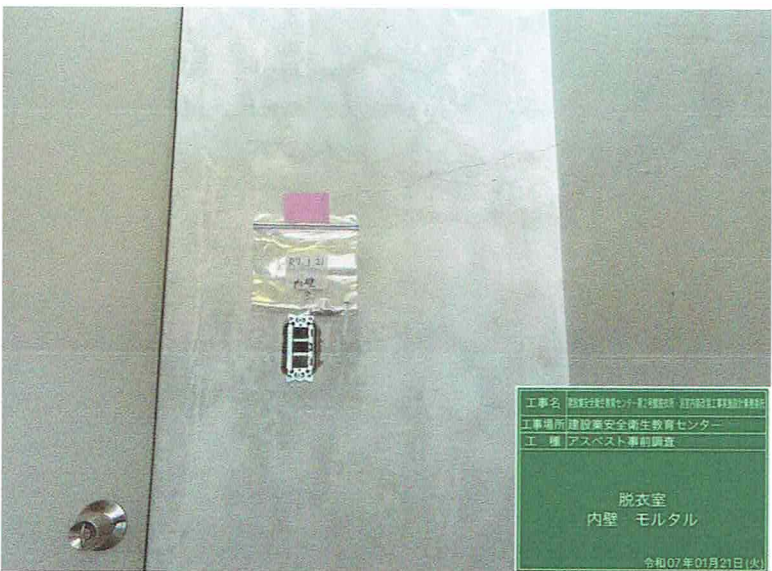
(クロシドライト) 確認されず

※ アスベストと分散色の解説

アスベストの種類	屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}}$	分散色
クリソタイル	1.550	赤紫～青
アモサイト	1.680	桃
	1.700	青
クロシドライト	1.680	橙
	1.690	桃
	1.700	青
トレモライト / アクチノライト	1.605	ゴールド・イエロー
	1.620	赤紫
	1.640	青
アンソフィライト	1.605	ゴールド・イエロー
	1.618	赤紫
	1.640	青

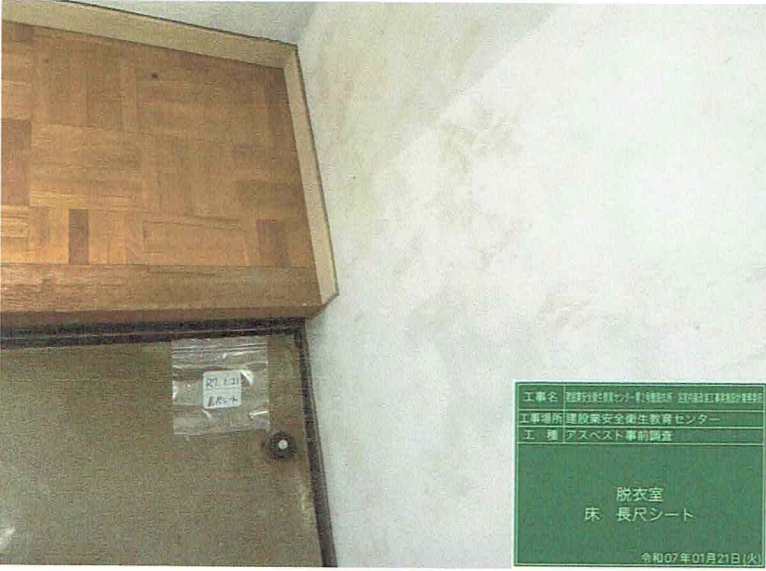
アスベスト事前調査 試料採取状況

実施日：令和7年1月21日

	1 更衣室 内壁 モルタル
	1 更衣室 内壁 モルタル 【全 景】
	1 更衣室 内壁 モルタル 【検体接写】

アスベスト事前調査 試料採取状況

実施日：令和7年1月21日

	2 更衣室 床 長尺シート
	2 更衣室 床 長尺シート 【全 景】
	2 更衣室 床 長尺シート 【検体接写】

アスベスト事前調査 試料採取状況

実施日：令和7年1月21日

	3 浴室 タイル下地
	3 浴室 タイル下地 【全 景】
	3 浴室 タイル下地 【検体接写】

支出負担行為担当官
千葉労働局総務部長 殿

所在地：
名 称：
代表者氏名：

再委託承認申請書

標記について、下記のとおり申請いたします。

記

件名「建設業安全衛生教育センター 第2号館 脱衣室・浴室内装改装工事」

1. 再委託業者名称
2. 再委託業者所在地
3. 再委託の業務範囲
4. 再委託金額
5. 再委託を行う合理的理由
6. その他必要と認められる事項

支出負担行為担当官
千葉労働局総務部長 殿

所在地：
名 称：
代表者氏名：

再委託に係る変更承認申請書

標記について、下記のとおり申請します。

記

1. 変更前の事業者及び変更後の事業者の商号又は名称及び住所
2. 変更後の事業者の業務の範囲
3. 変更する理由
4. 変更後の事業者が、委託される業務を履行する能力
5. 契約金額
6. その他必要と認められる事項

支出負担行為担当官
千葉労働局総務部長 殿

所在地：
名 称：
代表者氏名：

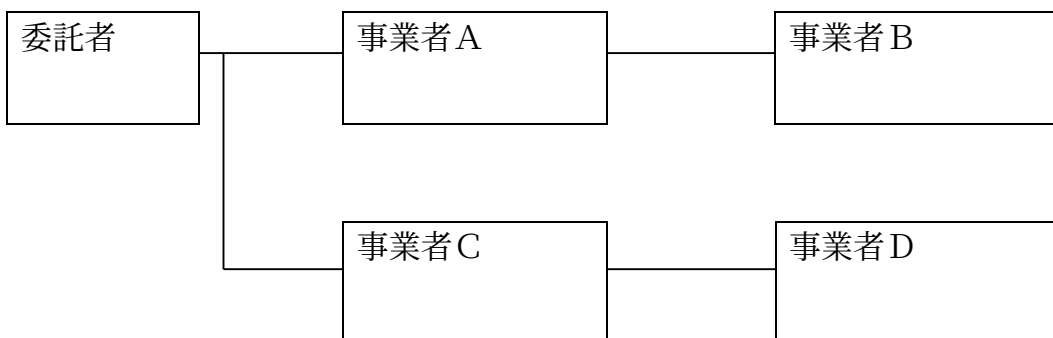
履行体制図

標記について、履行体制について下記のとおり提出いたします。

記

件名「建設業安全衛生教育センター 第2号館 脱衣室・浴室内装改装工事」

	事業者名称	所在地	契約金額	業務の範囲
A				
B				
C				
D				



様式 4
令和 年 月 日

支出負担行為担当官
千葉労働局総務部長 殿

所在地：
名 称：
代表者氏名：

履行体制図変更届出書

標記について、履行体制の変更について下記のとおり届け出します。

記

1. 契約件名「建設業安全衛生教育センター 第2号館 脱衣室・浴室内装改装工事」
2. 変更の内容
3. 変更後の体制図

